

梅雨前線による大雨

令和 5 年（2023 年）6 月 28 日～7 月 16 日

（これは速報であり、数値等は変わることがある）

6 月 28 日以降、梅雨前線が日本付近に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で前線の活動が活発となり、各地で大雨となった。6 月 28 日から 7 月 16 日までの総降水量は大分県、佐賀県、福岡県で 1,200 ミリを超えたほか、北海道地方、東北地方、山陰及び九州北部地方（山口県を含む）で 7 月の平年の月降水量の 2 倍を超えた地点があった。またこの期間は大気の状態が不安定となり、北日本から西日本の所々で、発達した積乱雲による突風の被害が発生した日があった。

6 月 28 日から 7 月 6 日にかけては、上空の寒気の影響もあり、沖縄地方を除いて全国的に大雨となった。1 日から 3 日は山口県や熊本県、奄美地方（鹿児島県）で線状降水帯が発生した。

7 月 7 日から 10 日にかけては、九州北部地方や中国地方を中心に大雨となった。8 日は島根県で、10 日は福岡県、佐賀県、大分県で線状降水帯が発生した。この大雨において、気象庁は 10 日朝に福岡県と大分県を対象に大雨特別警報を発表した。

7 月 11 日から 13 日にかけては、北海道付近を低気圧が通過したこともあり、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。12 日は石川県及び富山県で線状降水帯が発生した。

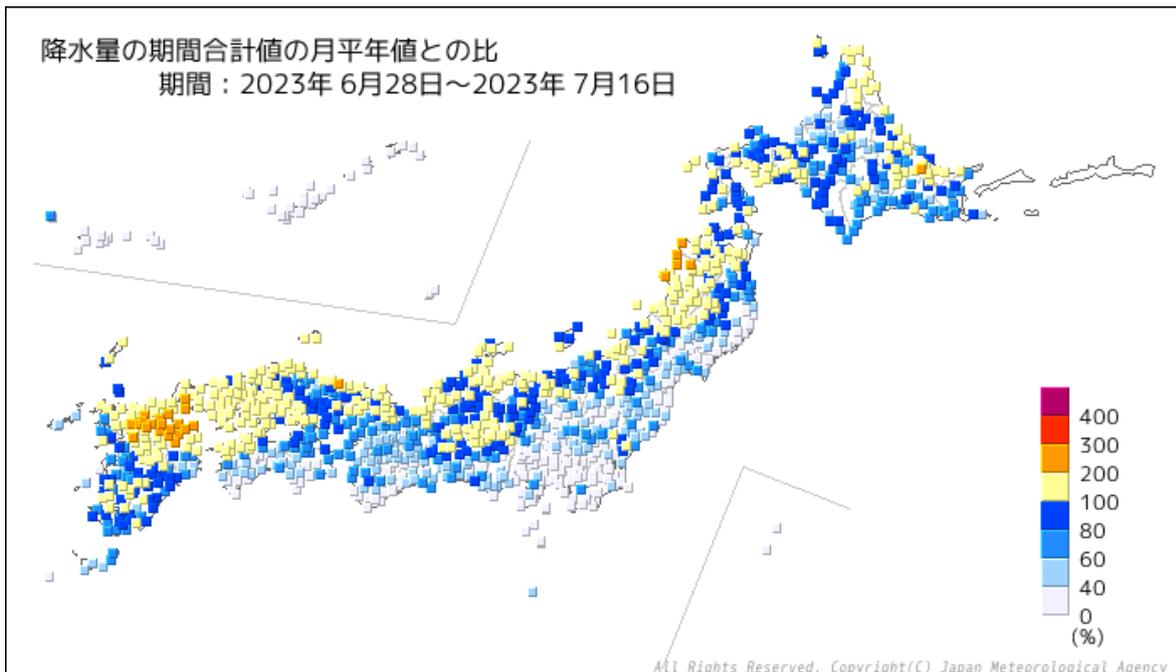
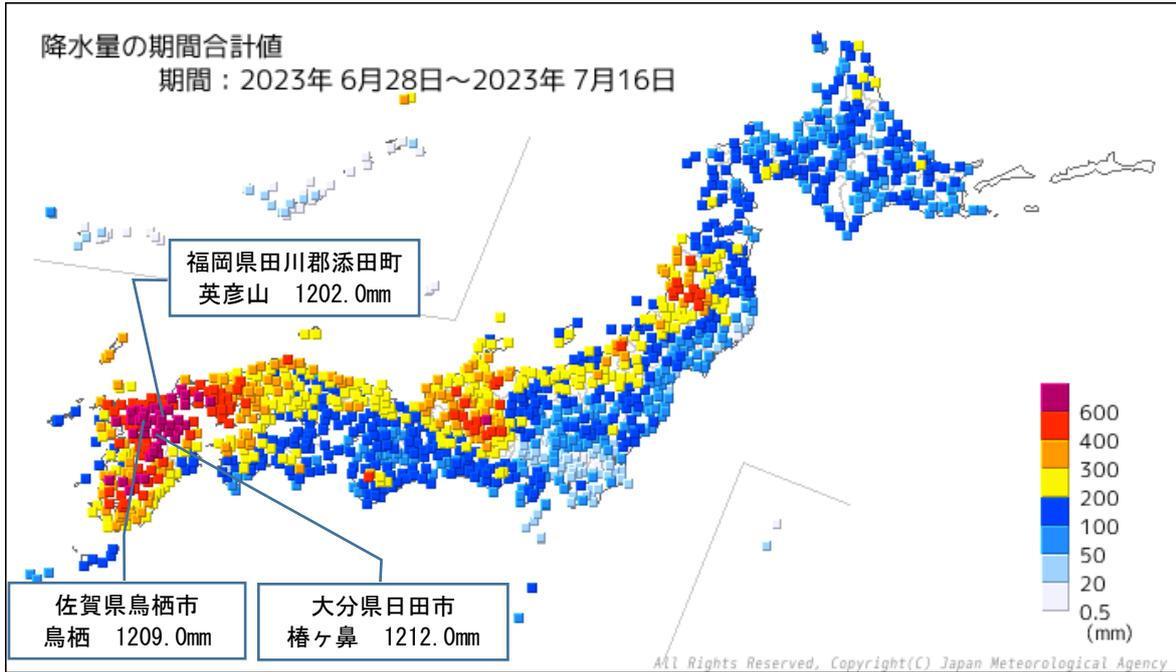
7 月 14 日から 16 日にかけては、東北北部を中心に大雨となった。秋田県では、14 日から 16 日の総降水量が多い所で 400 ミリを超えるなど秋田県を中心に記録的な大雨となった所があった。

本資料は、当該期間における観測データや防災気象情報の発表状況を取りまとめたものである。

目次

1. 6月28日から7月16日までの大雨の概要.....	3
2. 6月28日から7月6日にかけての大雨.....	5
(1) 気象状況.....	5
(2) キキクル（危険度分布）.....	10
(3) 防災気象情報の発表状況.....	14
(4) 雨の状況.....	15
(5) 観測史上1位の値の更新状況.....	17
3. 7月7日から7月10日にかけての大雨.....	18
(1) 気象状況.....	18
(2) キキクル（危険度分布）.....	21
(3) 防災気象情報の発表状況.....	27
(4) 雨の状況.....	29
(5) 観測史上1位の値の更新状況.....	31
4. 7月11日から7月13日にかけての大雨.....	32
(1) 気象状況.....	32
(2) キキクル（危険度分布）.....	34
(3) 防災気象情報の発表状況.....	36
(4) 雨の状況.....	37
(5) 観測史上1位の値の更新状況.....	39
5. 7月14日から7月16日にかけての大雨.....	40
(1) 気象状況.....	40
(2) キキクル（危険度分布）.....	42
(3) 防災気象情報の発表状況.....	42
(4) 雨の状況.....	43
(5) 観測史上1位の値の更新状況.....	45
6. その他.....	46
(1) 竜巻等突風の発生状況（6月28日～7月16日）.....	46
(2) 資料の説明.....	48

1. 6月28日から7月16日までの大雨の概要



○降水量の多い方からの順位 10位まで（6月28日0時～7月16日24時）

降水量の期間合計値（6月28日0時～7月16日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 mm	月降水量 平年比 %	7月 月降水量 平年値 mm
1	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	1212.0	179	677.1
2	佐賀県	鳥栖市	鳥栖（トス）	1209.0	235	514.1
3	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	1202.0	252	476.3
4	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	1038.0	248	417.8
5	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	981.0	237	413.2
6	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	南阿蘇（ミナミアソ）	891.5	※	※
7	宮崎県	えびの市	えびの高原（エビノコウゲン）	862.5	101	854.1
8	大分県	中津市	耶馬溪（ヤバケイ）	861.0	234	367.5
9	熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫（アソオトヒメ）	856.5	147	582.6
10	大分県	日田市	日田（ヒタ）*	853.0	226	376.9

※南阿蘇（熊本県）は統計開始が2015年であり、統計期間が短いため、平年値は作成していない。

1時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分（まで）
1	山口県	下関市	豊田（トヨタ）	106.5	2023/6/30 23:50
2	北海道	網走郡美幌町	美幌（ビホロ）	93.0	2023/7/13 13:10
3	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	91.5	2023/7/10 9:15
4	鹿児島県	鹿児島郡十島村	宝島（タカラジマ）	90.5	2023/7/2 0:08
5	鹿児島県	薩摩郡さつま町	紫尾山（シビサン）	88.5	2023/7/3 13:15
6	石川県	かほく市	かほく（カホク）	85.5	2023/7/12 22:45
7	福岡県	太宰府市	太宰府（ダザイフ）	85.0	2023/7/10 5:13
8	熊本県	上益城郡山都町	山都（ヤマト）	82.0	2023/7/3 1:41
9	山口県	美祢市	東厚保（ヒガシアツ）	81.0	2023/7/1 0:19
10	熊本県	上益城郡益城町	益城（マシキ）	80.0]	2023/07/03 00:47]

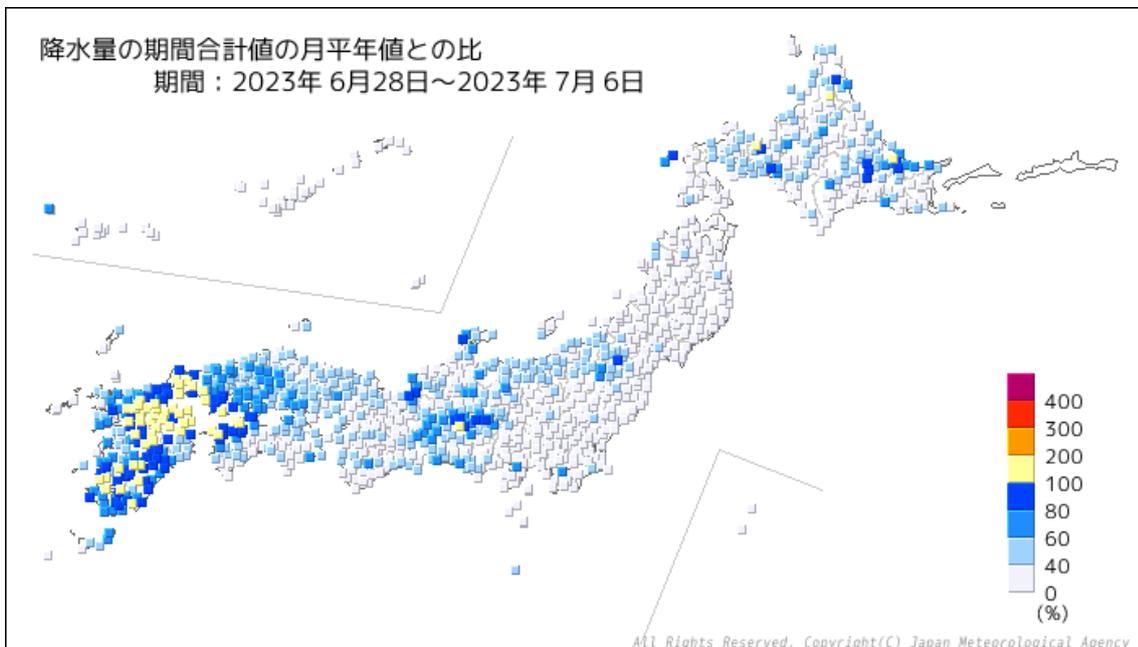
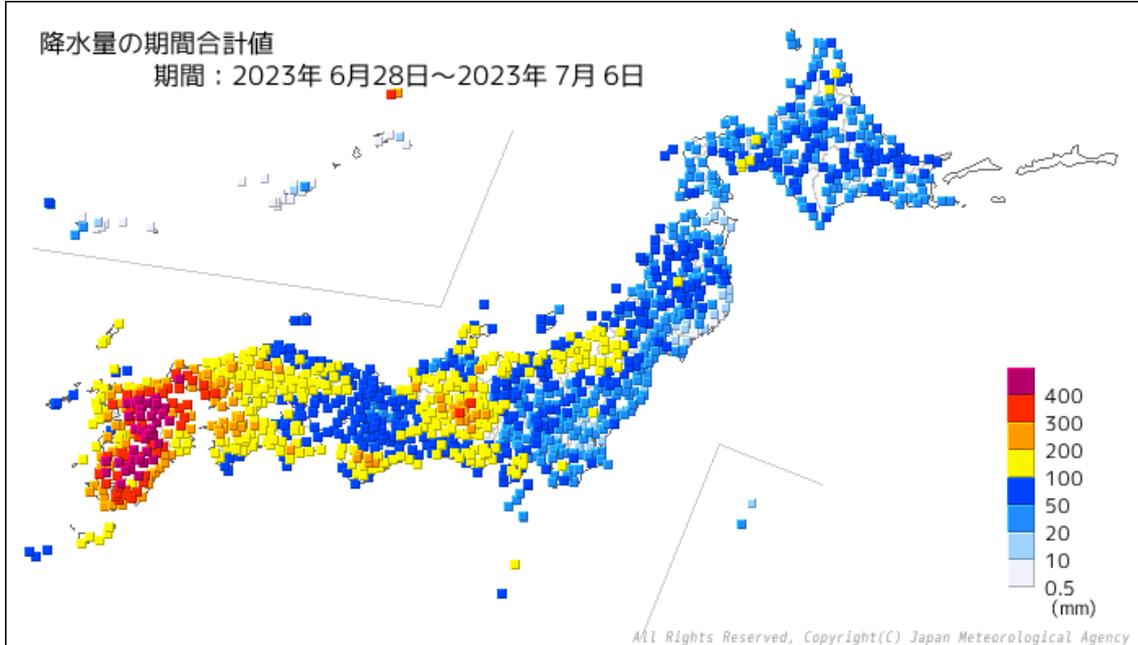
24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分（まで）
1	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	423.0	2023/7/10 9:50
2	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	402.5	2023/7/10 9:30
3	大分県	由布市	湯布院（ユフイン）	385.0	2023/7/1 6:40
4	熊本県	球磨郡湯前町	湯前横谷（ユノマエヨコタニ）	383.5	2023/6/30 23:30
5	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	349.0	2023/7/10 9:20
6	熊本県	上益城郡山都町	山都（ヤマト）	343.0	2023/7/3 19:30
7	鹿児島県	鹿児島郡十島村	宝島（タカラジマ）	338.5	2023/7/2 16:10
8	秋田県	秋田市	仁別（ニベツ）	332.5	2023/7/16 2:10
9	鹿児島県	伊佐市	大口（オオクチ）	330.5	2023/7/1 3:30
10	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	328.0	2023/7/1 6:00

2. 6月28日から7月6日にかけての大雨

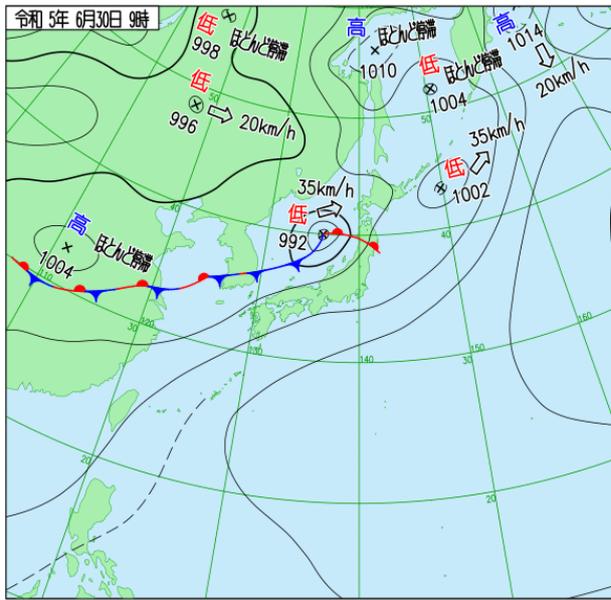
(1) 気象状況

梅雨前線や上空の寒気の影響で、沖縄地方を除いて全国的に大雨となった。1日から3日は山口県や奄美地方（鹿児島県）、熊本県で線状降水帯が発生した。

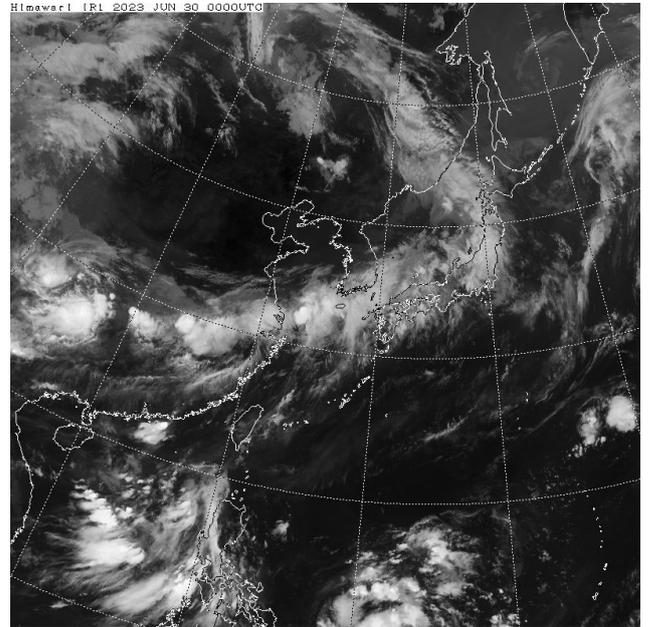


・ 6 月 30 日

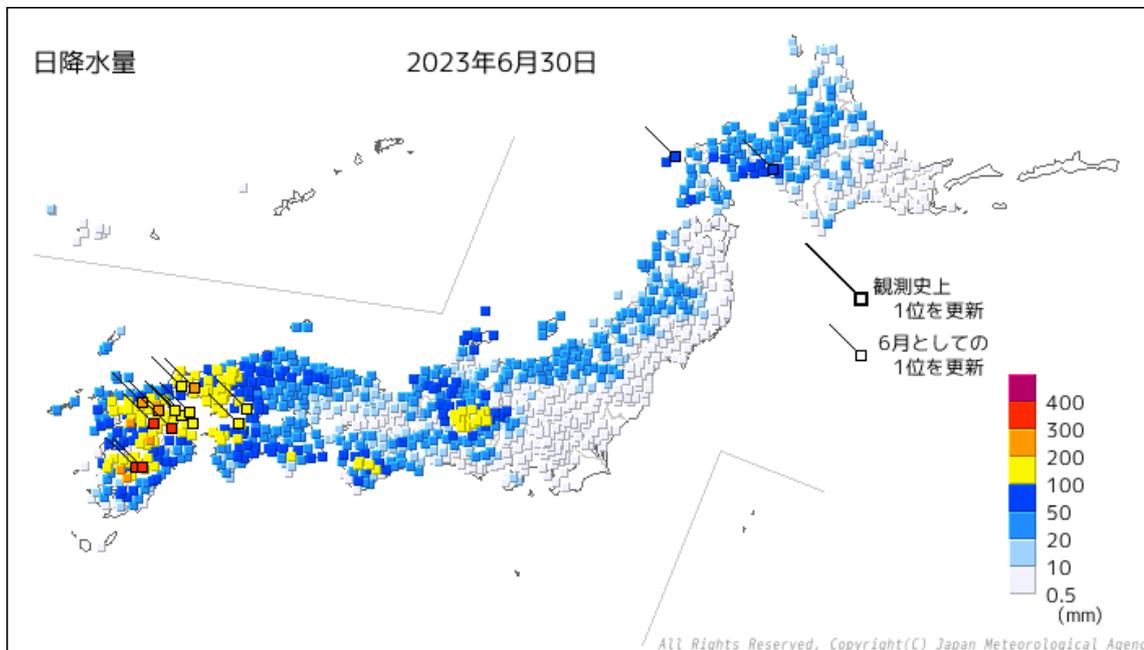
前線を伴った低気圧が日本海を東北東に進んだ。この低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、九州や北日本から西日本の日本海側を中心に、広い範囲で大気の状態が非常に不安定となり大雨となった。特に九州を中心に雷を伴った猛烈な雨が降り、日降水量は 6 月としての 1 位を更新した所があった。



地上天気図 (6 月 30 日 09 時)



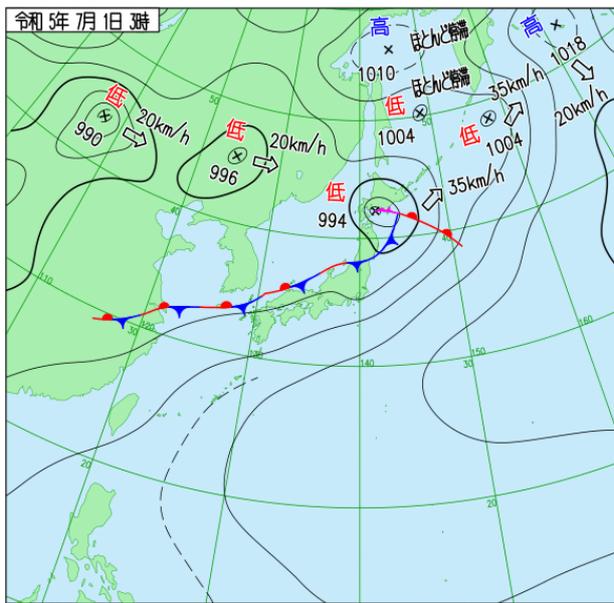
衛星赤外面像 (6 月 30 日 09 時)



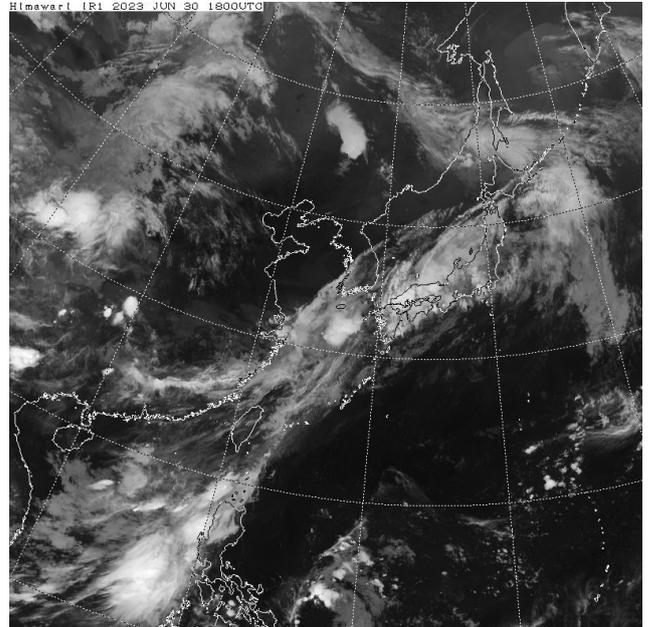
日降水量分布図 (6 月 30 日)

・7月1日

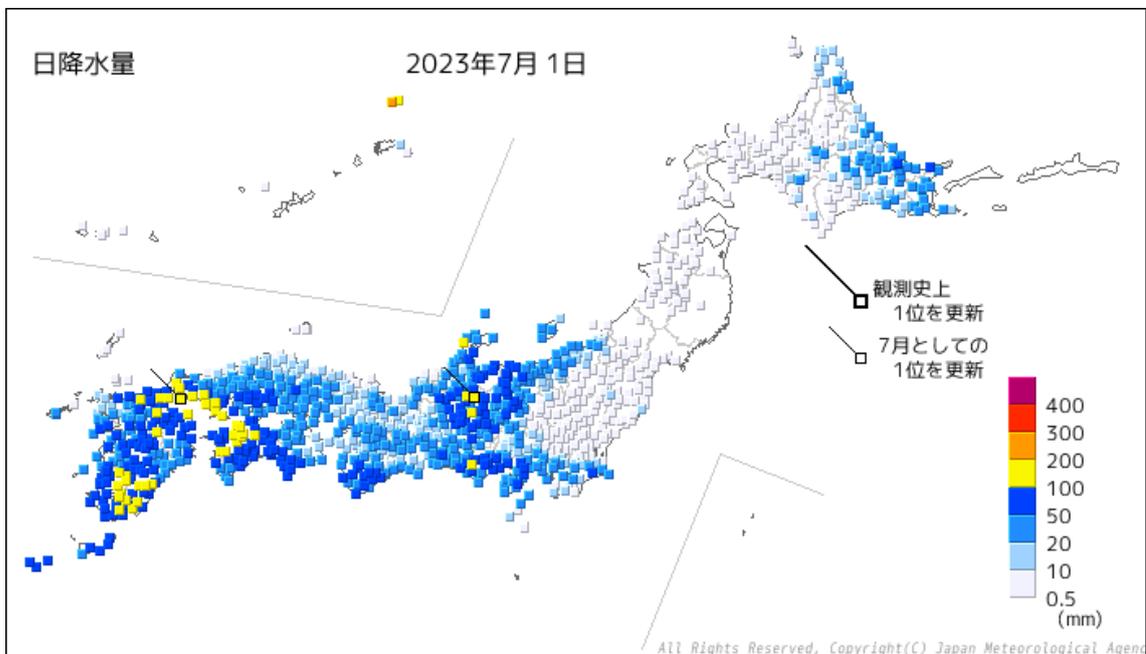
前線を伴った低気圧が北日本を通過した後、梅雨前線は本州付近を南下した。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため前線の活動が活発となり、西日本から東日本では大気の状態が非常に不安定となった。西日本から東日本では所々で激しい雨が降り、山口県では未明に線状降水帯が発生した。



地上天気図 (7月1日 03時)



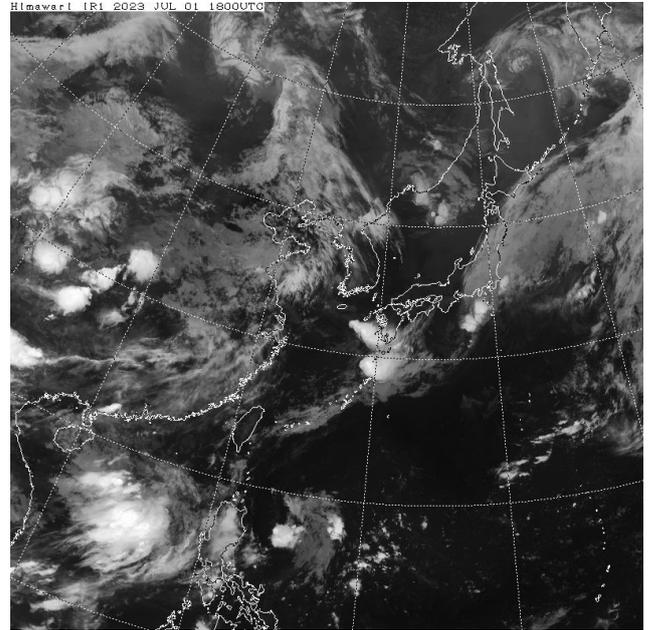
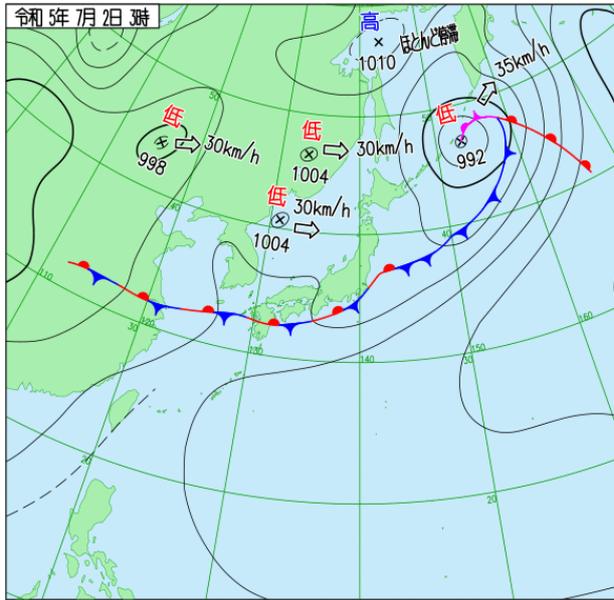
衛星赤外画像 (7月1日 03時)



日降水量分布図 (7月1日)

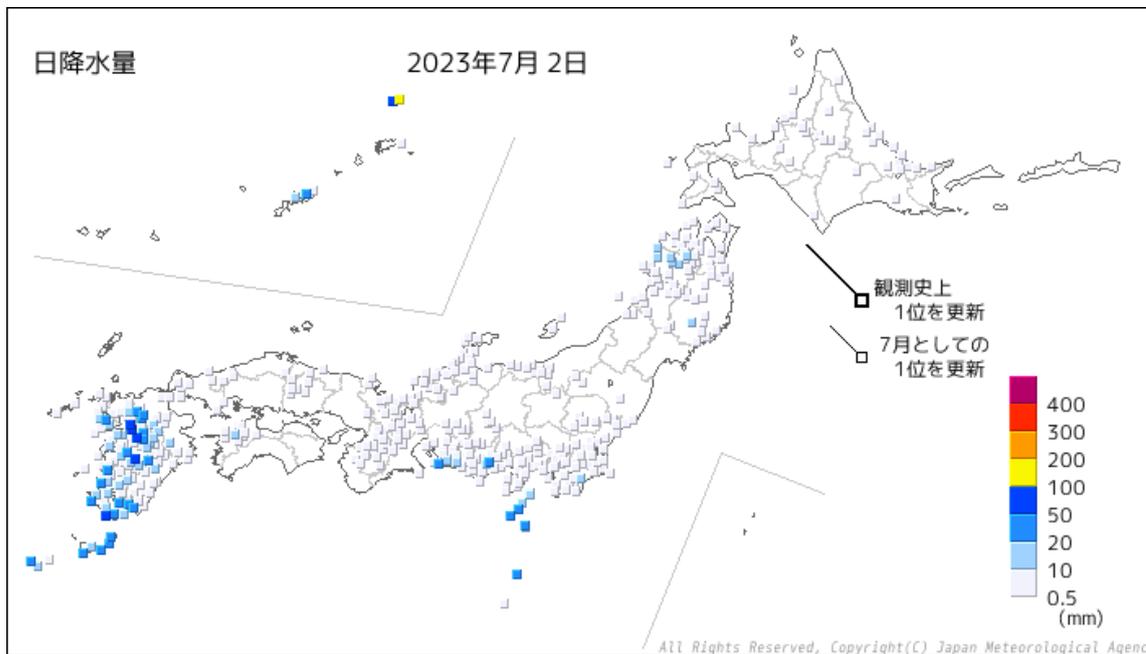
・7月2日

梅雨前線は九州を通して日本の南に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで、前線の活動が活発となった。九州南部では雷を伴った激しい雨が降り大雨となった。奄美地方（鹿児島県）では未明に線状降水帯が発生した。



地上天気図（7月2日03時）

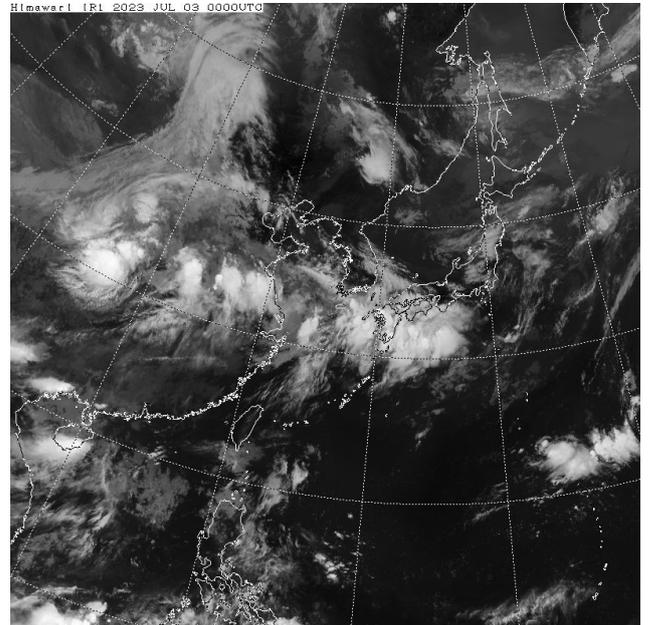
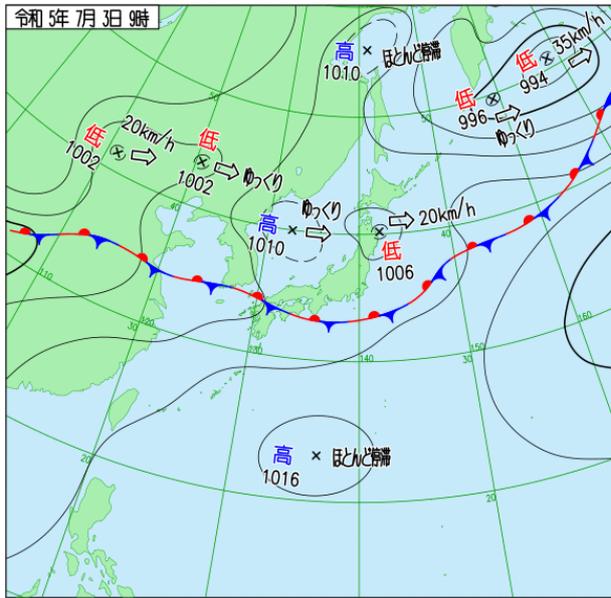
衛星赤外画像（7月2日03時）



日降水量分布図（7月2日）

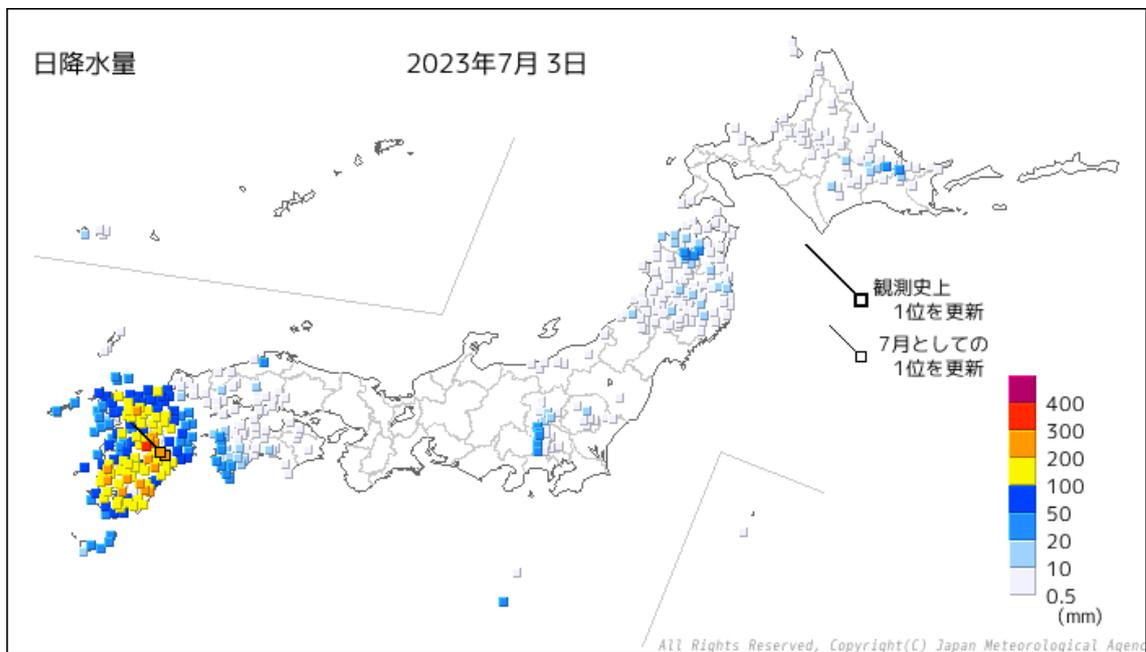
・7月3日

梅雨前線は引き続き日本付近に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ九州では雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となった。熊本県では明け方と昼過ぎにそれぞれ線状降水帯が発生し、猛烈な雨が降った。



地上天気図 (7月3日09時)

衛星赤外画像 (7月3日09時)



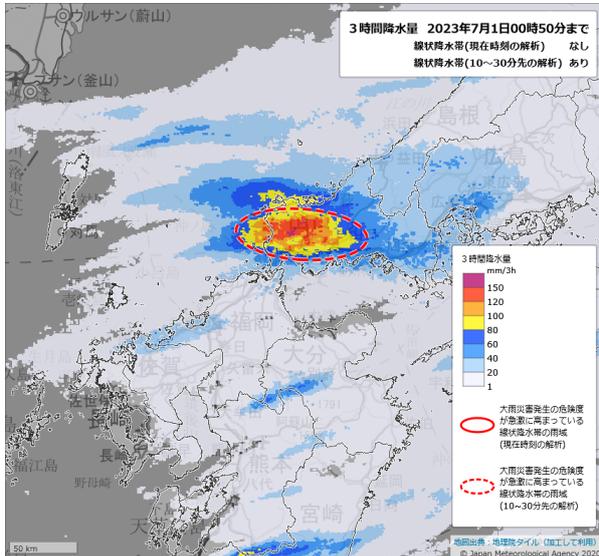
日降水量分布図 (7月3日)

(2) キキクル（危険度分布）

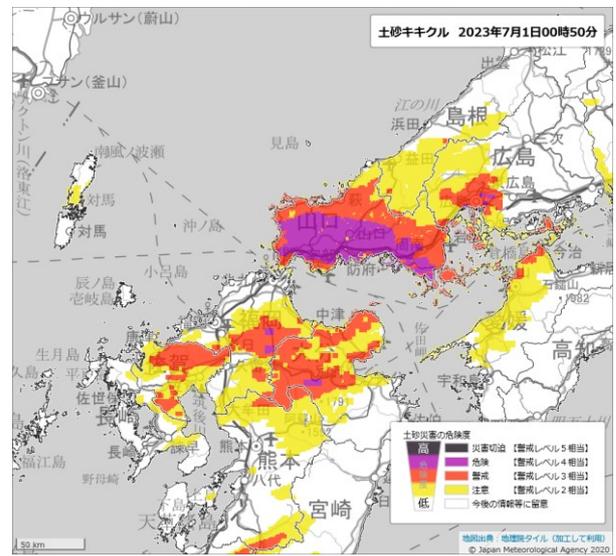
・7月1日00時50分

山口県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。

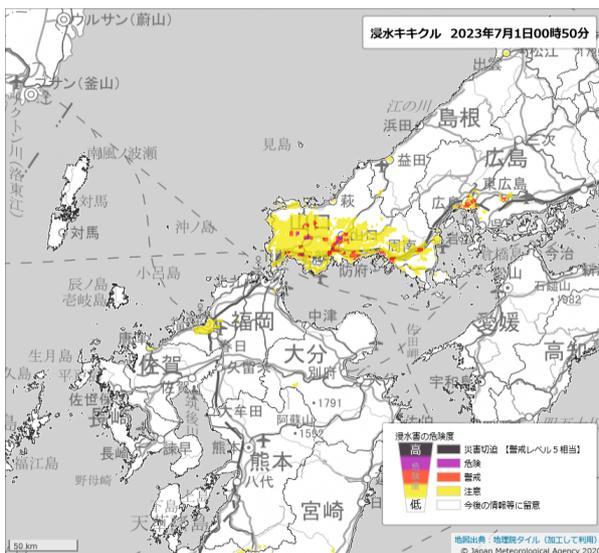
山口県では土砂キキクルや洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



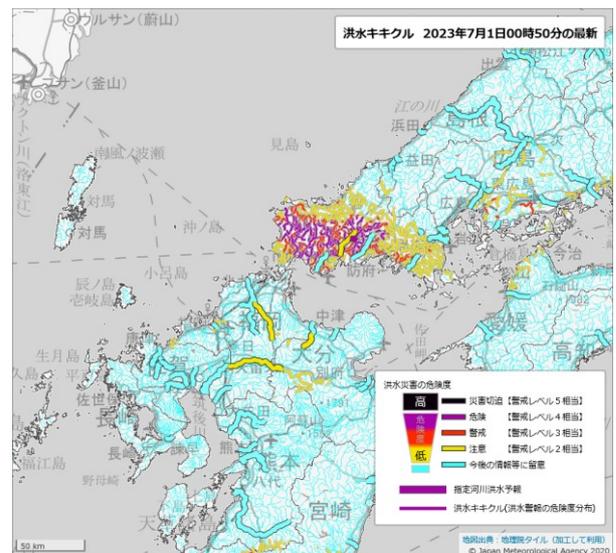
3 時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



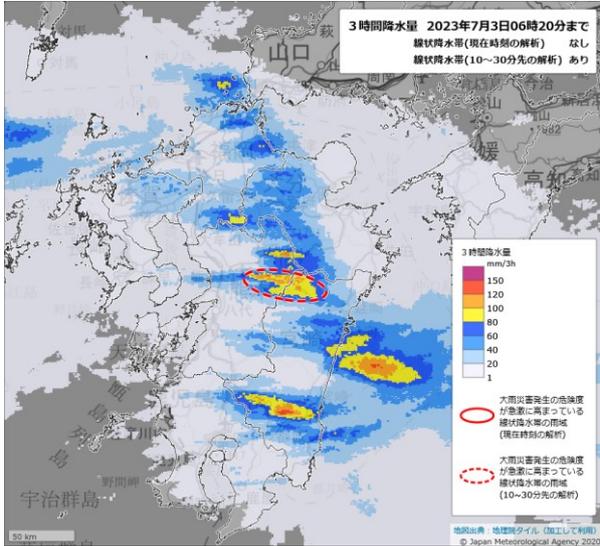
浸水キキクル



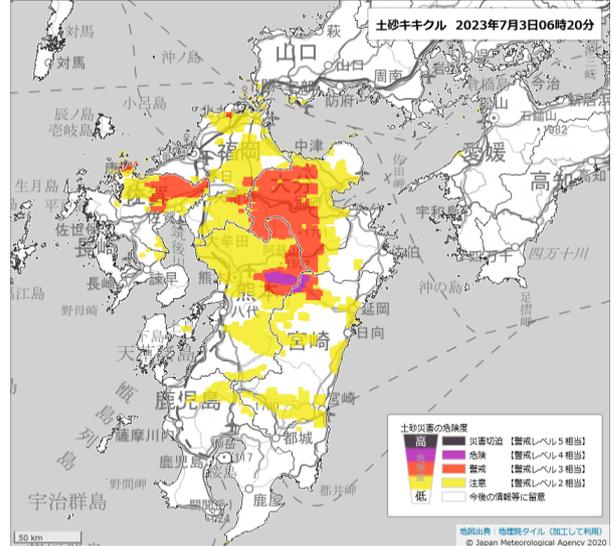
洪水キキクル

・7月3日 06時 20分

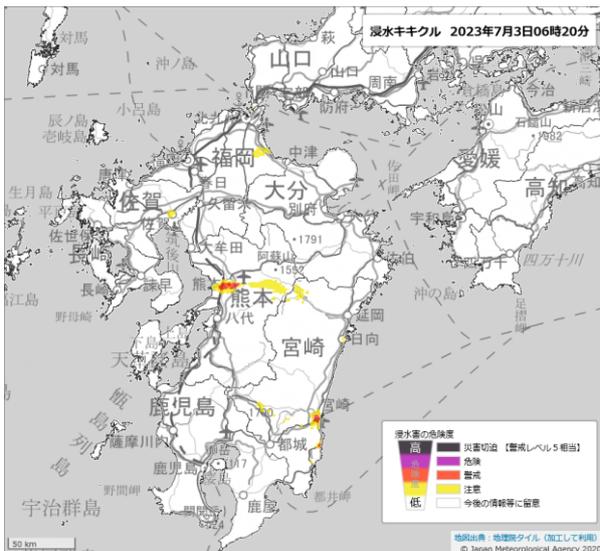
熊本県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル
 熊本県から宮崎県にかけて土砂キキクルで紫（危険）が広がった。また、熊本県では洪水キキクルで紫（危険）が広がっている。



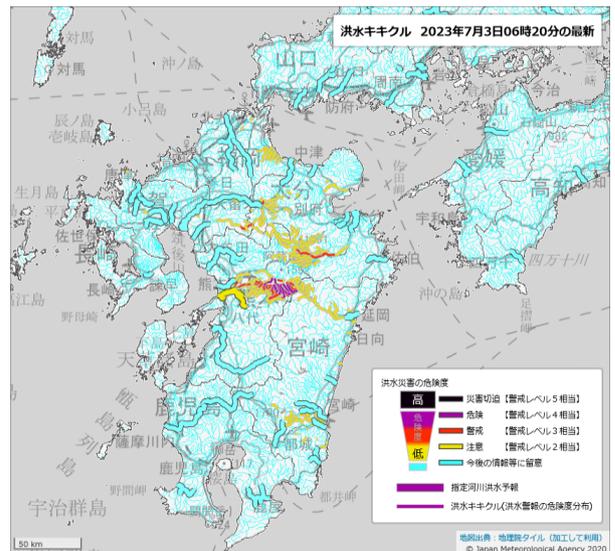
3 時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



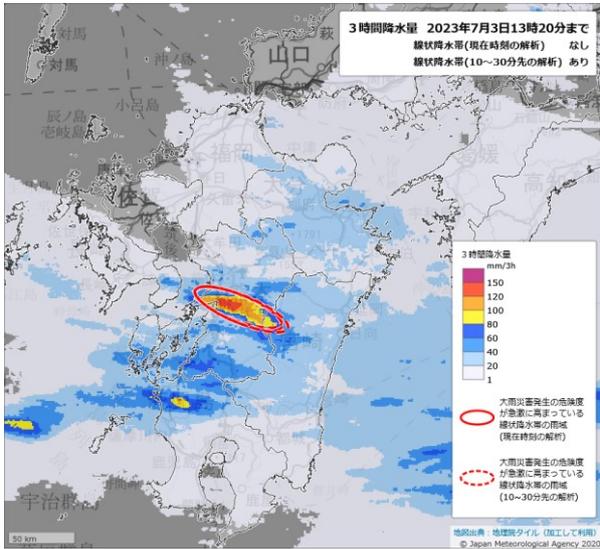
浸水キキクル



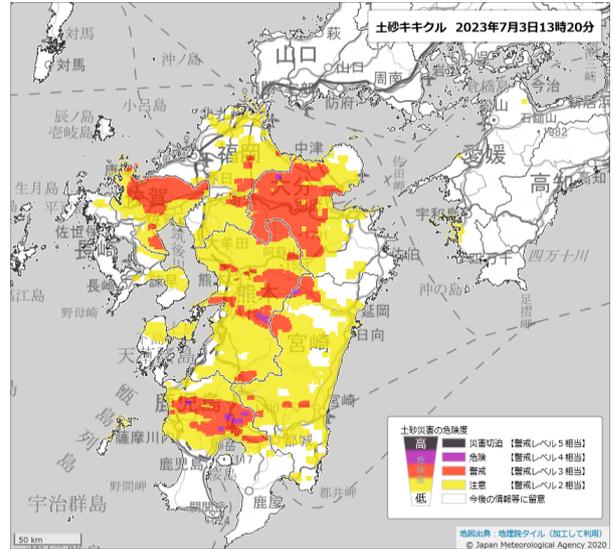
洪水キキクル

・7月3日 13時 20分

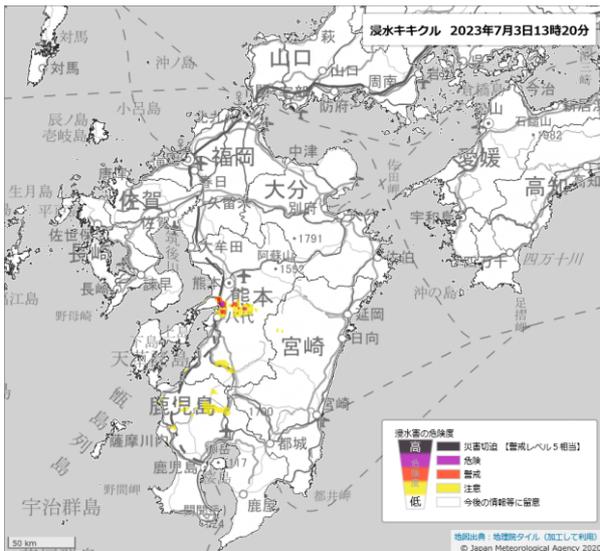
熊本県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル
 熊本県では土砂キキクルで紫（危険）が広がった。



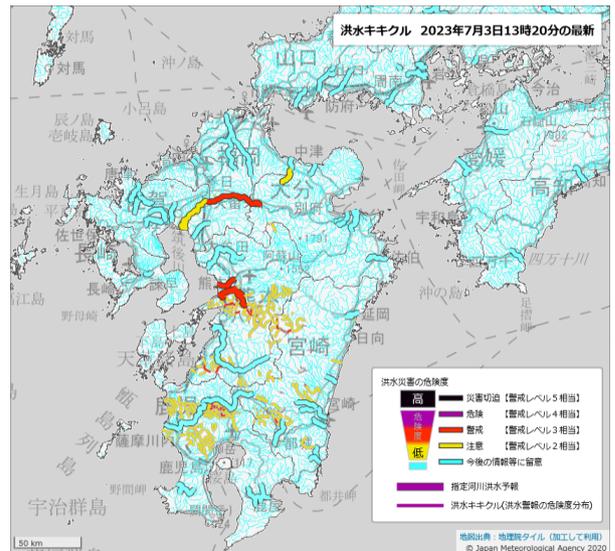
3時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

(3) 防災気象情報の発表状況

ア 特別警報

この期間の発表なし。

イ 顕著な大雨に関する気象情報

	発表日時	情報名	対象地域
1	7月1日01時00分	顕著な大雨に関する山口県気象情報 第1号	西部、中部、北部
2	7月2日01時09分	顕著な大雨に関する奄美地方（鹿児島県）気象情報 第1号	奄美地方
3	7月3日06時29分	顕著な大雨に関する熊本県気象情報 第1号	熊本地方、阿蘇地方
4	7月3日13時30分	顕著な大雨に関する熊本県気象情報 第2号	熊本地方

※顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説したもの。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、警戒レベル4相当以上の状況で発表する。

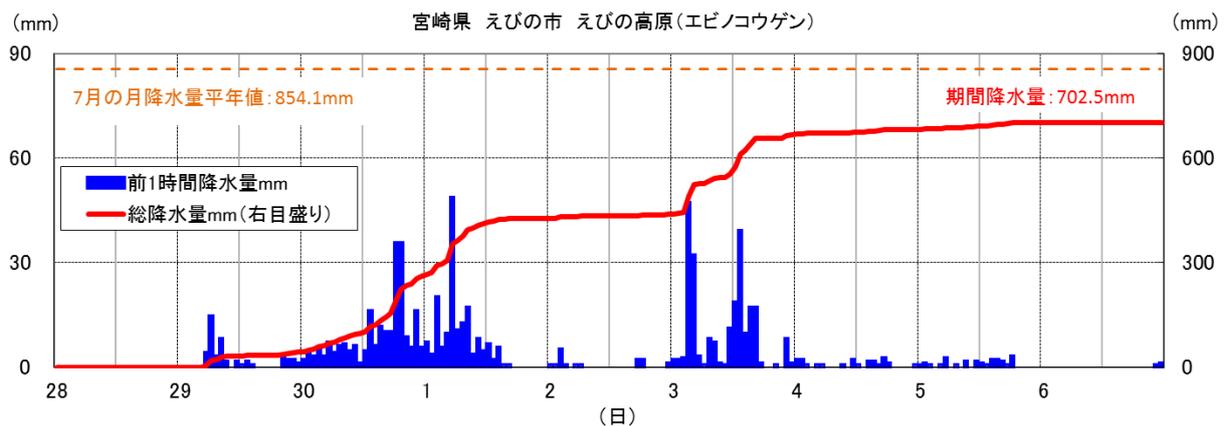
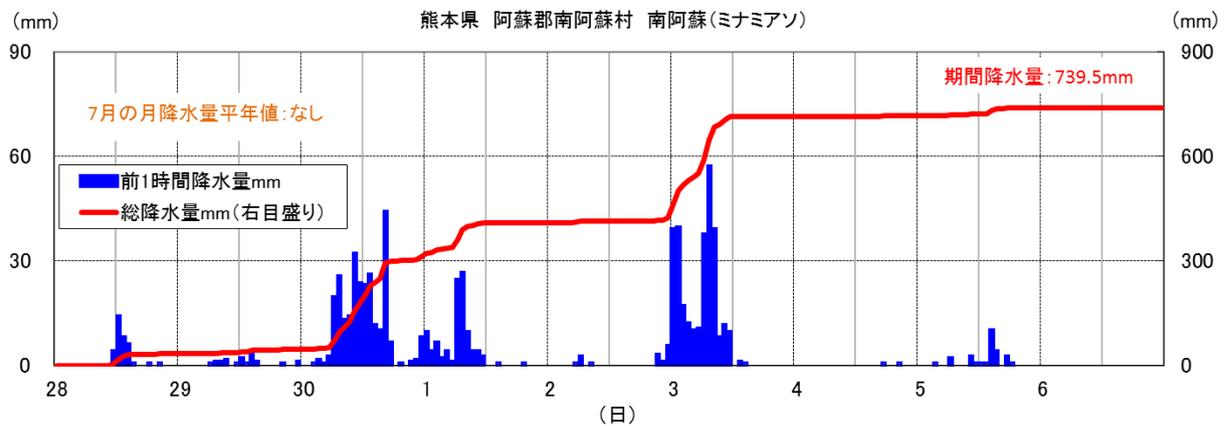
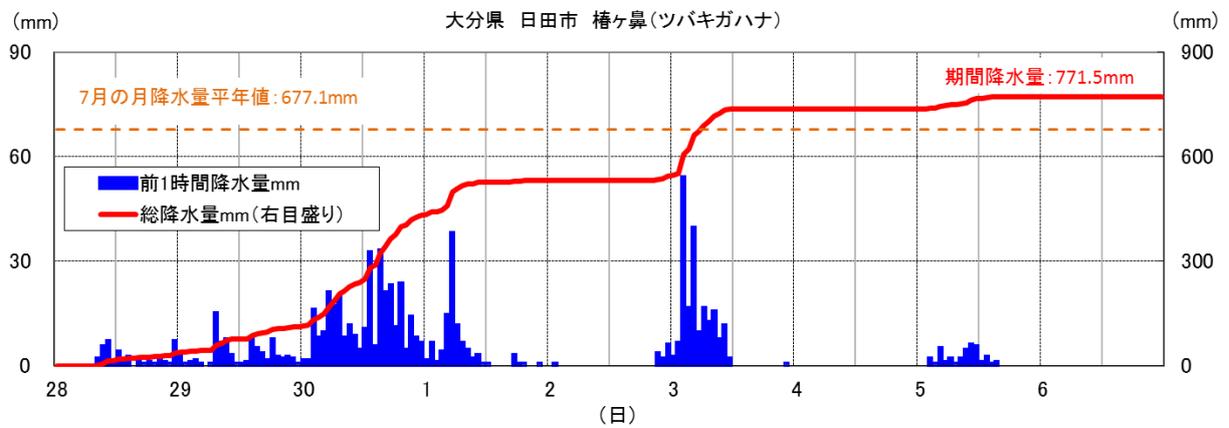
ウ 記録的短時間大雨情報

	発表日時	発表対象地域
1	6月28日16時16分	富山県（上市町小又、上市町付近）
2	6月28日18時41分	山形県（東根市付近）
3	6月30日23時55分	山口県（下関市豊田、下関市豊浦付近、下関市豊田付近）
4	6月30日23時58分	山口県（下関市菊川付近）
5	7月1日00時16分	山口県（美祢市美祢付近、美祢市美東付近）
6	7月1日00時48分	山口県（下関市下関付近）
7	7月1日02時11分	福岡県（築上町付近）
8	7月3日12時19分	熊本県（宇城市付近）

(4) 雨の状況

○降水量時系列図

期間合計値の多い方から3地点：6月28日～7月6日



○降水量の多い方からの順位 10位まで（6月28日0時～7月6日24時）

降水量の期間合計値（6月28日0時～7月6日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 mm
1	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	771.5
2	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	南阿蘇（ミナミアソ）	739.5
3	宮崎県	えびの市	えびの高原（エビノコウゲン）	702.5
4	熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫（アソオトヒメ）	689.0
5	熊本県	球磨郡湯前町	湯前横谷（ユノマエヨコタニ）	630.0
6	佐賀県	鳥栖市	鳥栖（トス）	616.5
7	大分県	由布市	湯布院（ユフイン）	606.0
8	熊本県	上益城郡山都町	山都（ヤマト）	602.0
9	鹿児島県	伊佐市	大口（オオクチ）	596.0
10	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	588.0

1時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分（まで）
1	山口県	下関市	豊田（トヨタ）	106.5	2023/6/30 23:50
2	鹿児島県	鹿児島郡十島村	宝島（タカラジマ）	90.5	2023/7/2 0:08
3	鹿児島県	薩摩郡さつま町	紫尾山（シビサン）	88.5	2023/7/3 13:15
4	熊本県	上益城郡山都町	山都（ヤマト）	82.0	2023/7/3 1:41
5	山口県	美祢市	東厚保（ヒガシアツ）	81.0	2023/7/1 0:19
6	熊本県	上益城郡益城町	益城（マシキ）	80.0]	2023/07/03 00:47]
7	熊本県	上益城郡甲佐町	甲佐（コウサ）	79.0	2023/7/3 12:02
8	鹿児島県	薩摩川内市	八重山（ヤエヤマ）	76.0	2023/7/3 15:19
9	熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫（アソオトヒメ）	75.5	2023/6/28 12:04
10	山口県	山口市	山口（ヤマグチ）*	70.5	2023/7/1 0:10
10	鹿児島県	鹿児島郡十島村	小宝島（コダカラジマ）	70.5	2023/7/2 1:55

24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分（まで）
1	大分県	由布市	湯布院（ユフイン）	385.0	2023/7/1 6:40
2	熊本県	球磨郡湯前町	湯前横谷（ユノマエヨコタニ）	383.5	2023/6/30 23:30
3	熊本県	上益城郡山都町	山都（ヤマト）	343.0	2023/7/3 19:30
4	鹿児島県	鹿児島郡十島村	宝島（タカラジマ）	338.5	2023/7/2 16:10
5	鹿児島県	伊佐市	大口（オオクチ）	330.5	2023/7/1 3:30
6	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	328.0	2023/7/1 6:00
7	熊本県	球磨郡あさぎり町	上（ウエ）	317.5	2023/6/30 23:10
7	宮崎県	えびの市	えびの高原（エビノコウゲン）	317.5	2023/7/1 12:30
9	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	南阿蘇（ミナミアソ）	301.5	2023/7/3 21:20
10	鹿児島県	鹿児島郡十島村	小宝島（コダカラジマ）	295.5	2023/7/2 15:40

(5) 観測史上1位の値の更新状況

1時間降水量 5地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大1時間降水量		これまでの1位の値		統計 開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
北海道	中川郡美深町	小車(オグルマ)	55.0	2023/06/29 13:28	42.5	2009/07/24	2006年
山口県	下関市	豊田(トヨタ)	106.5	2023/06/30 23:50	74.0	2011/08/21	1976年
山口県	美祢市	東厚保(ヒガシアツ)	81.0	2023/07/01 00:19	77.5	2015/08/25	2010年
福岡県	北九州市小倉南区	空港北町 (クウコウキタマチ)	67.0	2023/07/01 02:45	64.0	2018/07/06	2006年
大分県	由布市	湯布院(ユフイン)	68.0	2023/06/30 20:26	67.0	2013/07/03	1976年

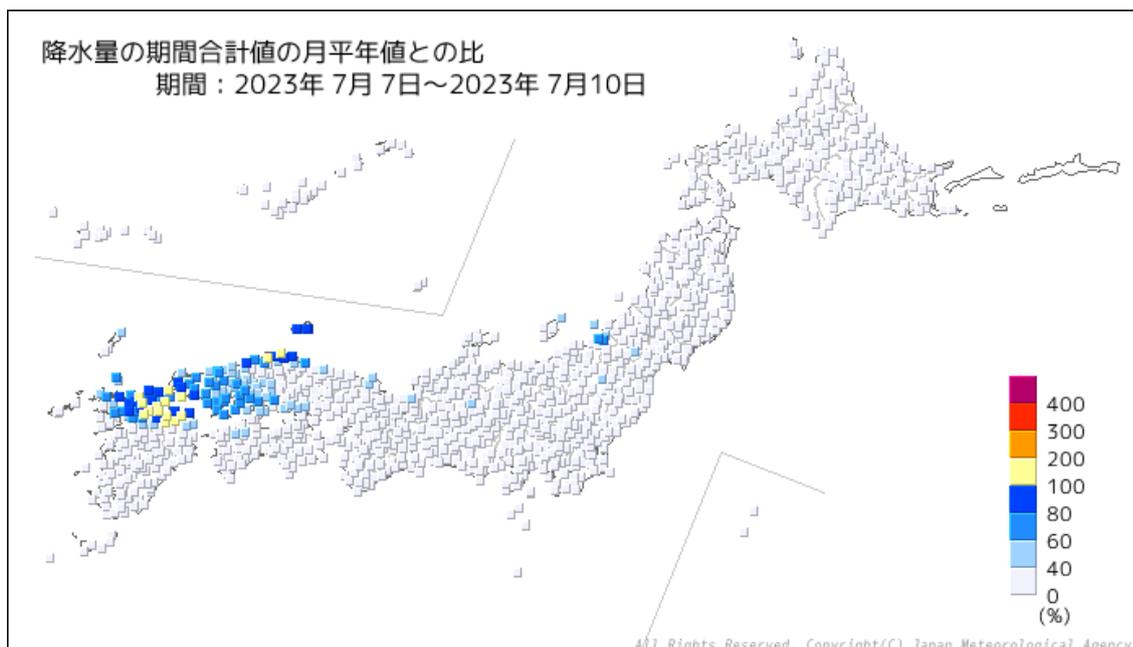
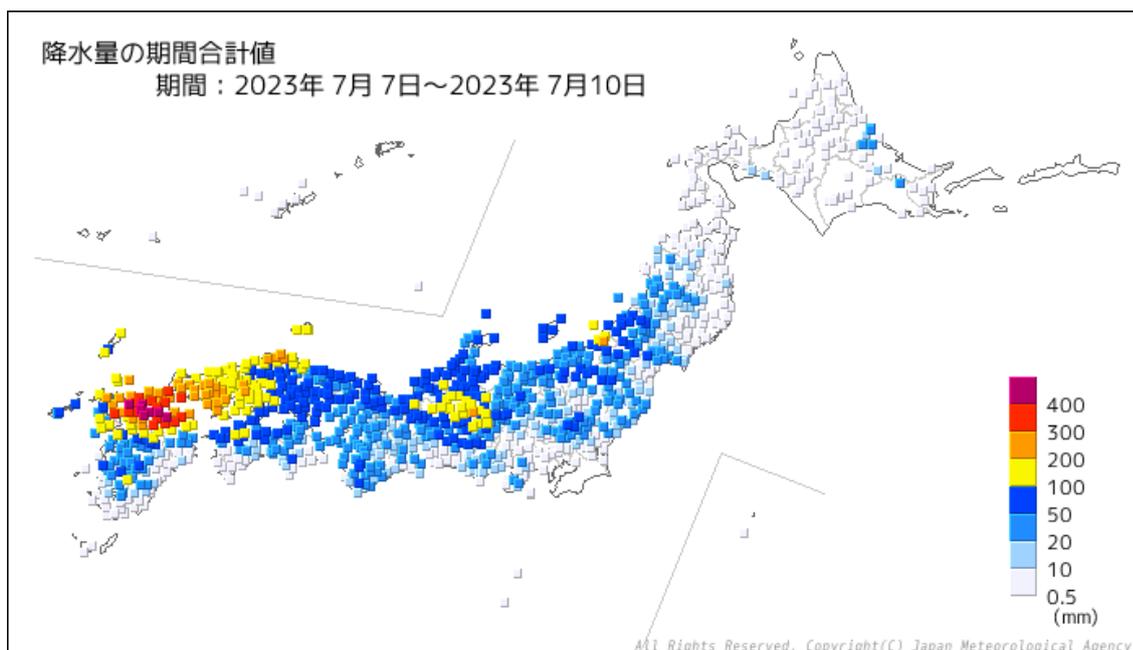
24時間降水量 5地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大24時間降水量		これまでの1位の値		統計 開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
山口県	下関市	豊田(トヨタ)	283.5	2023/07/01 14:50	272	1995/07/03	1976年
山口県	美祢市	東厚保(ヒガシアツ)	257.5	2023/07/01 16:00	243.5	2022/07/19	2010年
山口県	山口市	山口(ヤマグチ)*	289.0	2023/07/01 10:40	286	1995/07/03	1976年
大分県	国東市	国見(クニミ)	249.5	2023/07/01 07:40	249	1993/07/27	1977年
鹿児島県	鹿児島郡十島村	宝島(タカラジマ)	338.5	2023/07/02 16:10	285.5	2015/07/21	2014年

3. 7月7日から7月10日にかけての大雨

(1) 気象状況

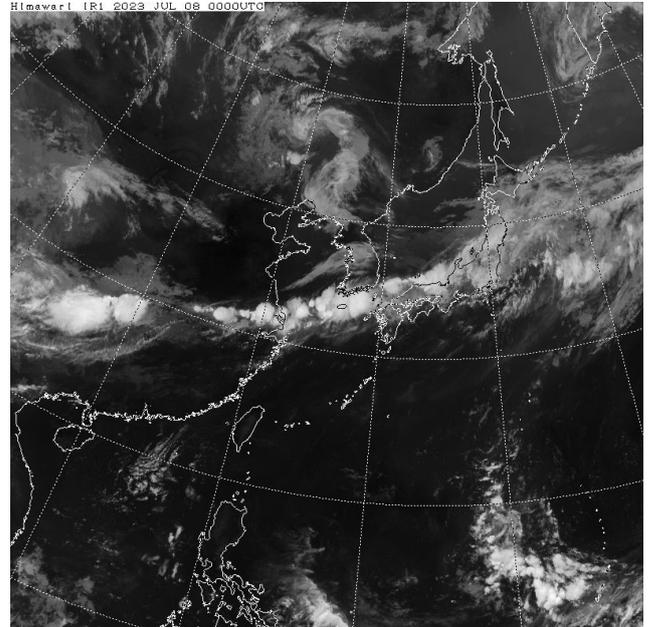
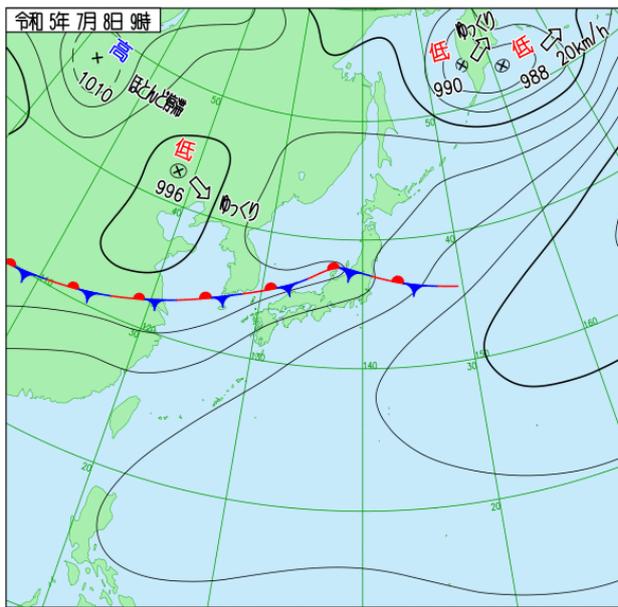
梅雨前線が西日本から東北地方付近に停滞し、九州北部地方や中国地方を中心に大雨となった。8日は島根県で、10日は福岡県、佐賀県、大分県で線状降水帯が発生した。この大雨において、10日に福岡県と大分県を対象とした大雨特別警報を発表した。



・7月8日

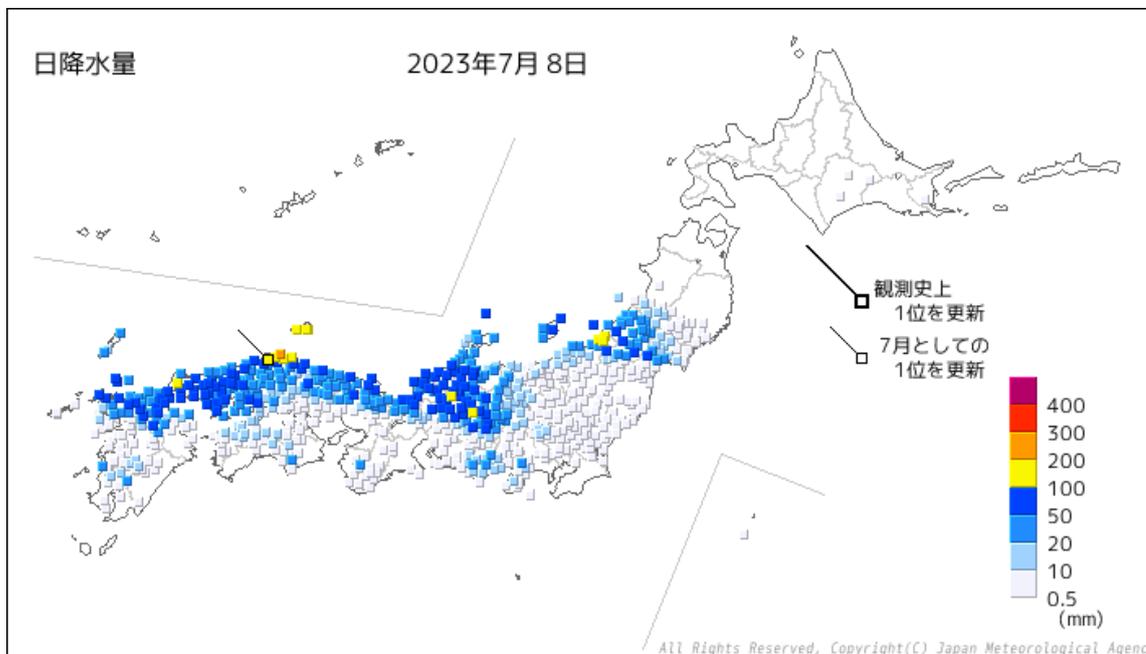
梅雨前線は、対馬海峡から日本海を通り、東北地方付近に停滞した。前線に向かって暖かく湿った空気の流れ込んだため前線の活動が活発となり、前線に近い九州北部地方、山陰、北陸地方、東北南部を中心に非常に激しい雨が降り大雨となった。

島根県では朝に線状降水帯が発生した。



地上天気図 (7月8日09時)

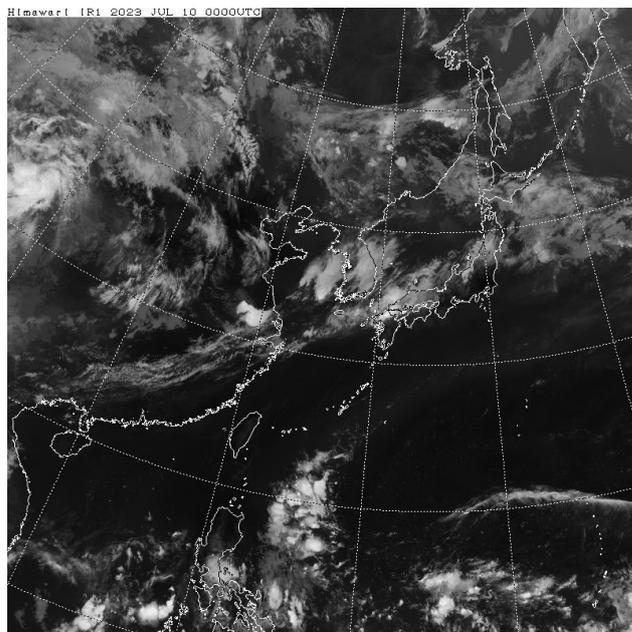
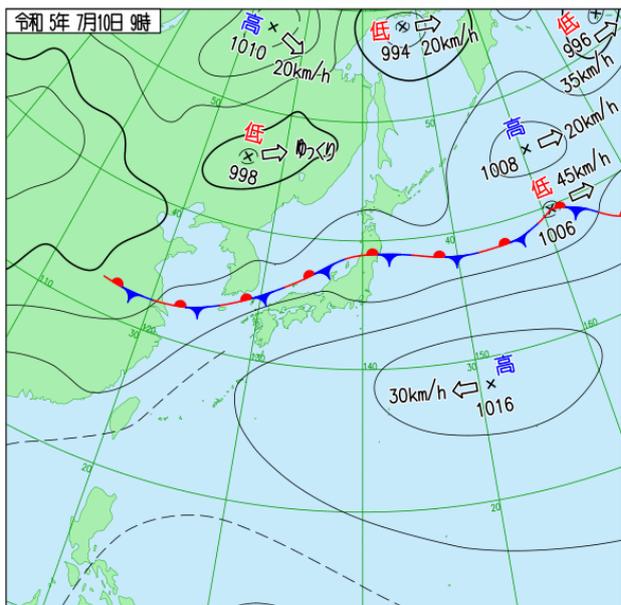
衛星赤外画像 (7月8日09時)



日降水量分布図 (7月8日)

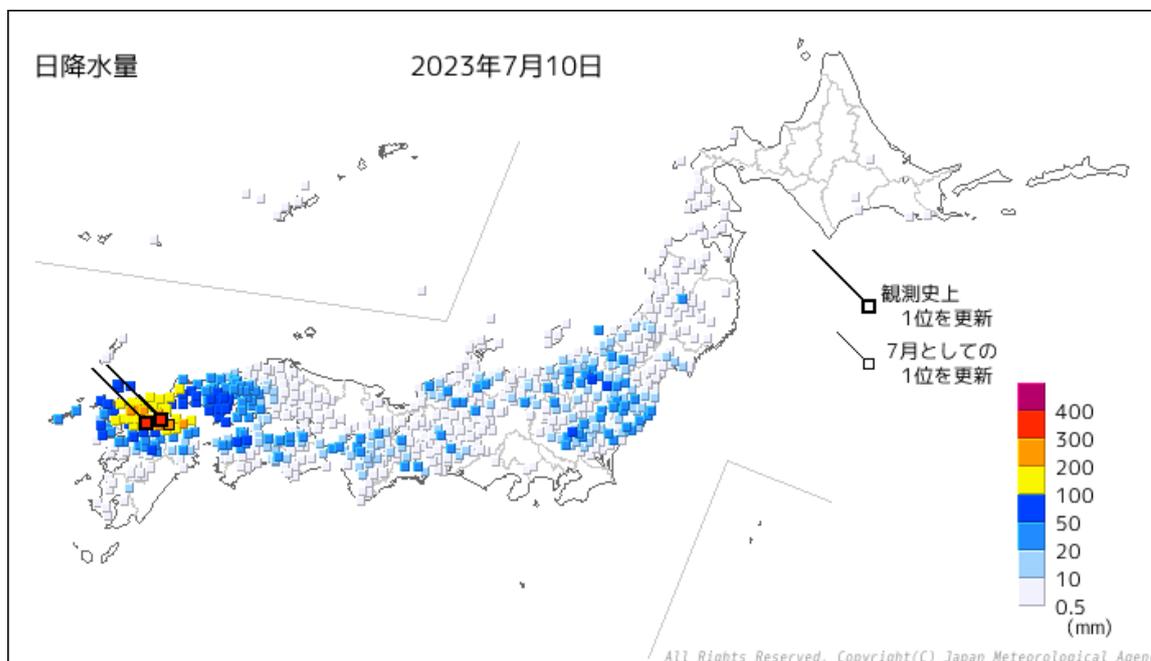
・7月10日

梅雨前線は引き続き西日本から東北地方付近に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため前線の活動が活発となった。九州北部地方や中国地方など西日本を中心に大雨となり、九州北部地方では線状降水帯が発生し猛烈な雨が降った。この大雨で、福岡県と大分県に大雨特別警報を発表した。また、佐賀県の徳須恵川と大分県の山国川上流部で氾濫が発生した。



地上天気図（7月10日09時）

衛星赤外面像（7月10日09時）

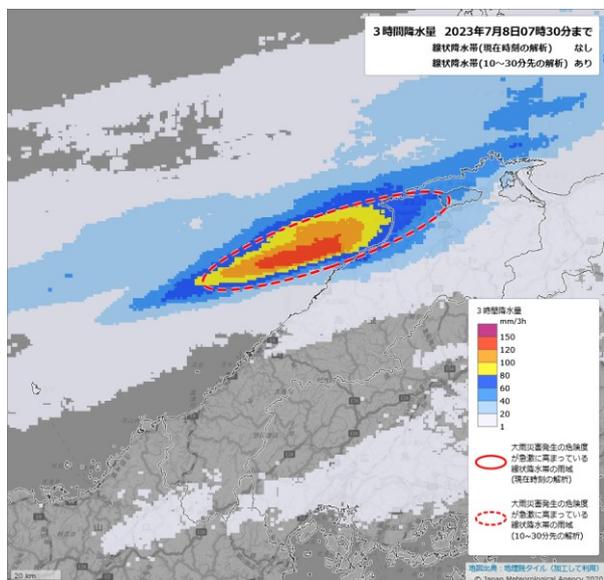


日降水量分布図（7月10日）

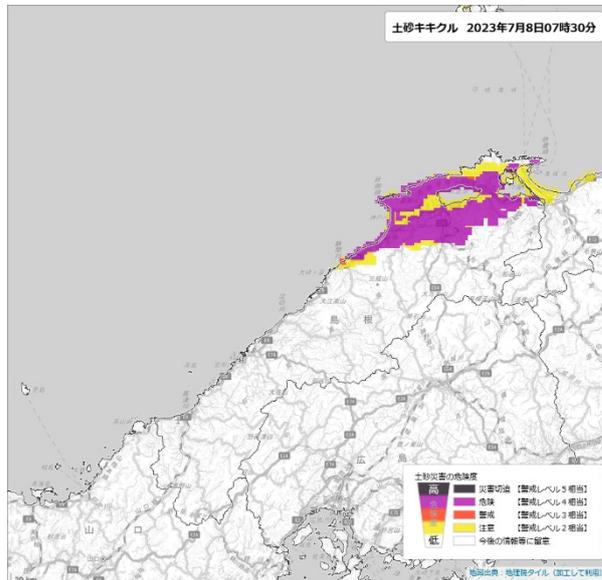
(2) キキクル（危険度分布）

・7月8日07時30分

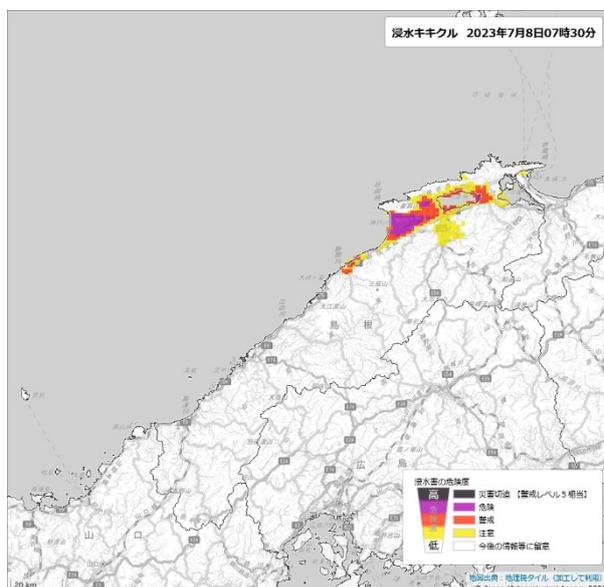
島根県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。
 島根県では出雲地区や松江地区を中心に土砂キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



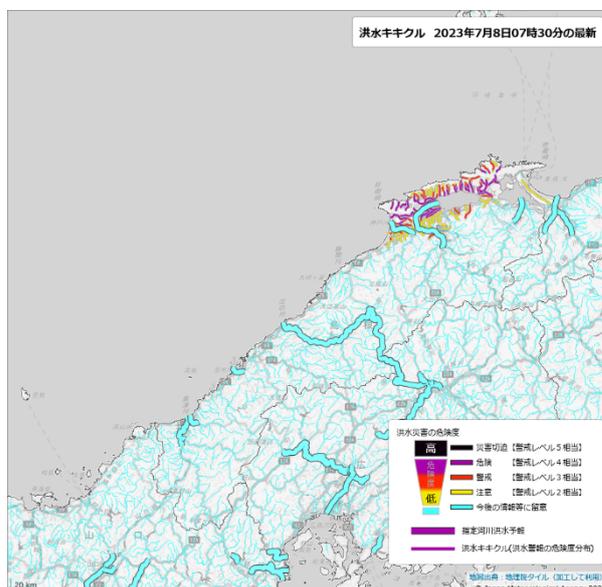
3 時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル



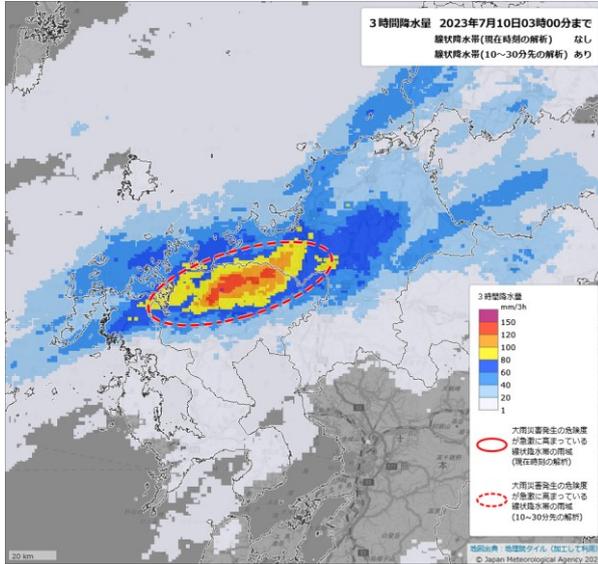
洪水キキクル

・ 7月10日03時00分

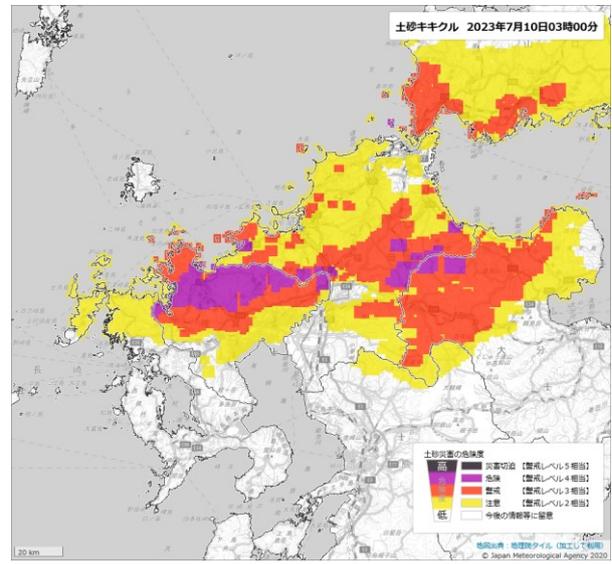
福岡県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。

土砂キキクルは福岡県から佐賀県及び大分県で紫（危険）が広がった。

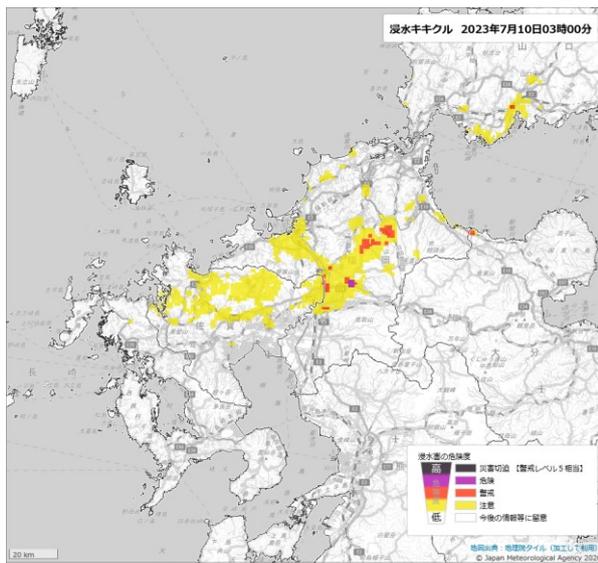
また福岡県では、浸水キキクルや洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



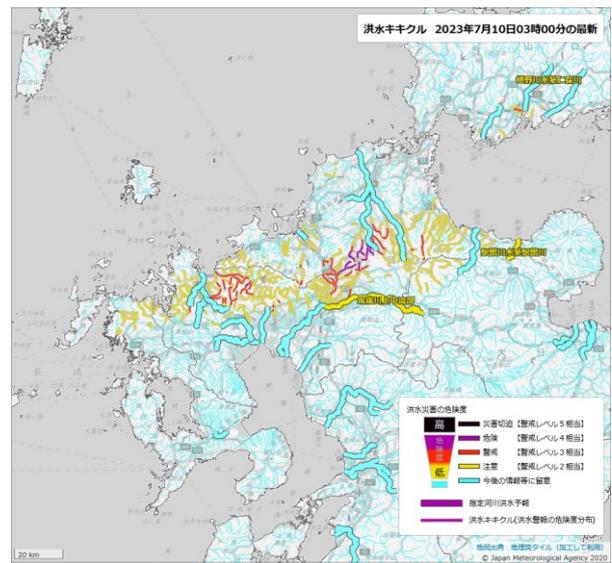
3時間降水量 (解析雨量) mm



土砂キキクル



浸水キキクル

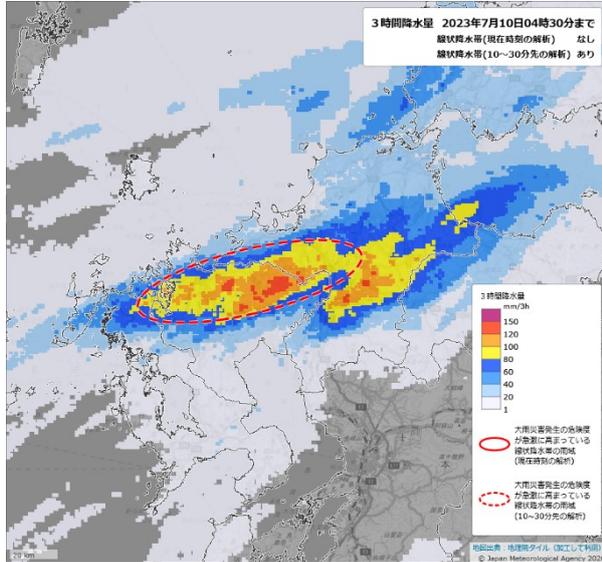


洪水キキクル

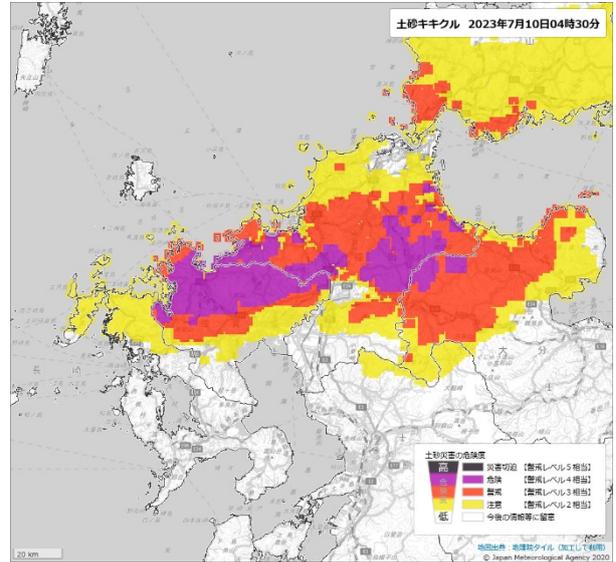
・ 7月10日04時30分

佐賀県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル
土砂キキクルは佐賀県から福岡県及び大分県で紫（危険）が広がった。

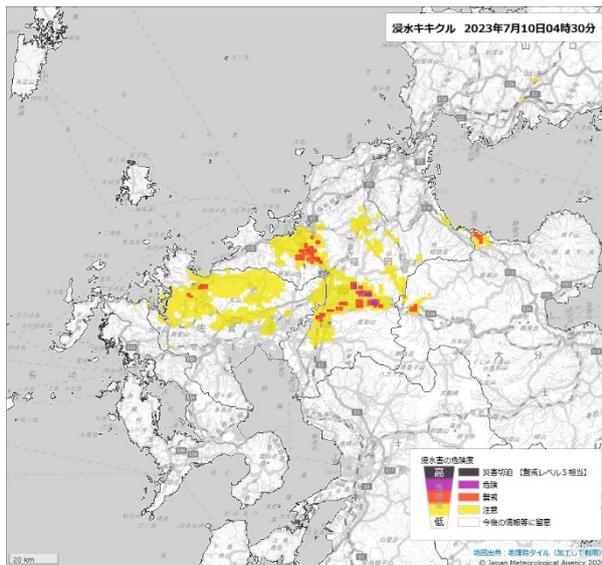
また福岡県では、浸水キキクルで紫（危険）を判定した地域がある。



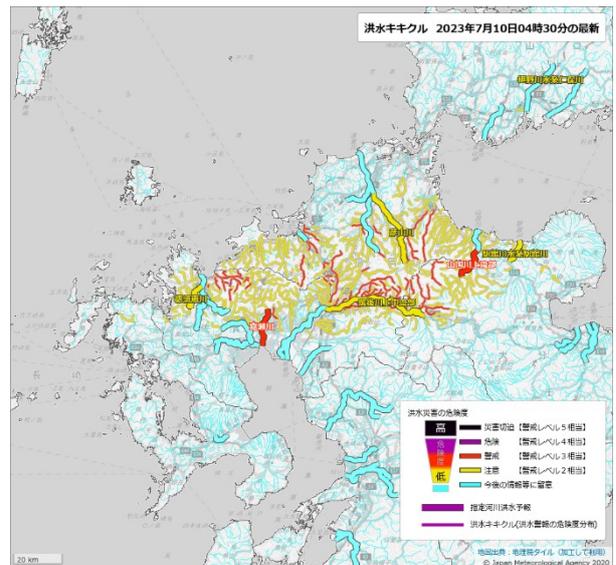
3時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル

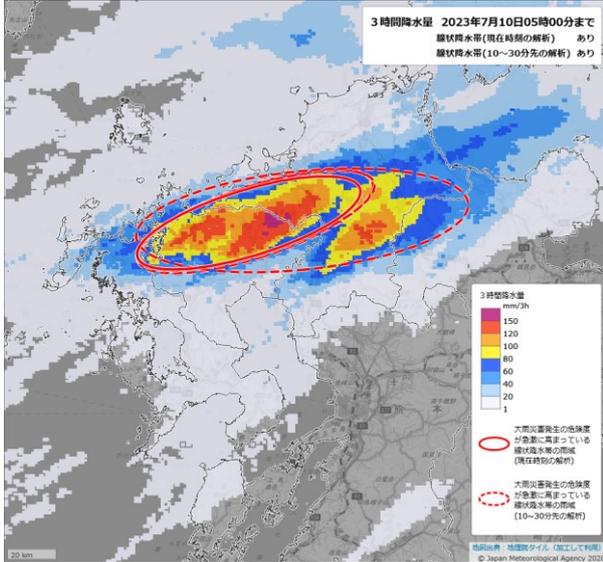


洪水キキクル

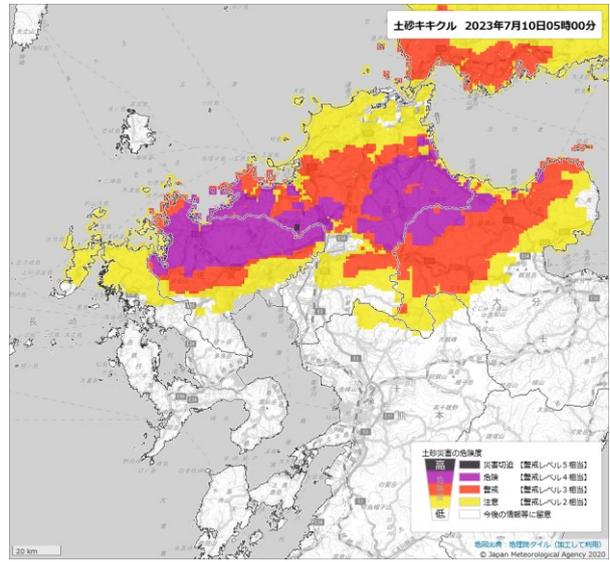
・ 7月10日 05時00分

大分県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。

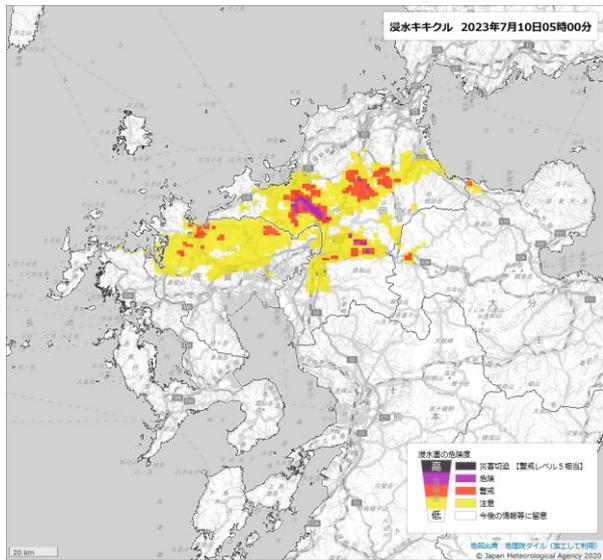
土砂キキクルは大分県北部と西部の一部で紫（危険）が広がった。また、福岡県から佐賀県にかけて線状降水帯が発生しており、土砂キキクル、洪水キキクルで紫（危険）が広がった。さらに福岡県では浸水キキクルで紫（危険）を判定している。



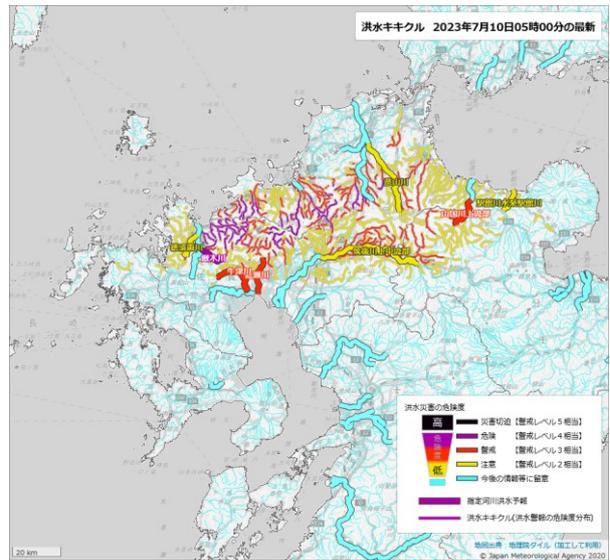
3時間降水量 (解析雨量) mm



土砂キキクル



浸水キキクル

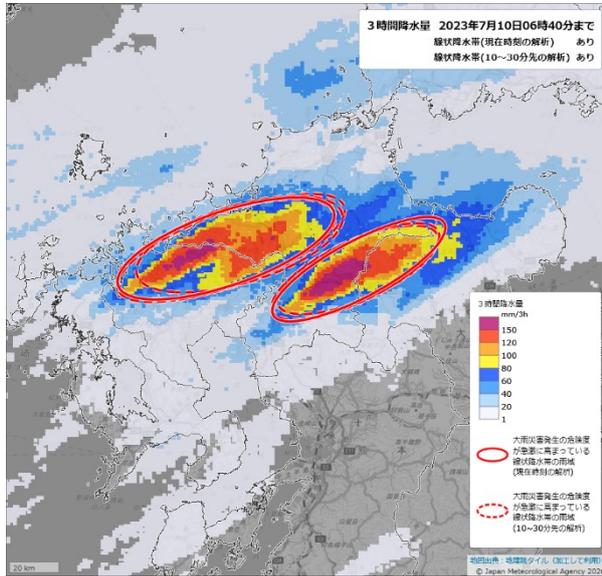


洪水キキクル

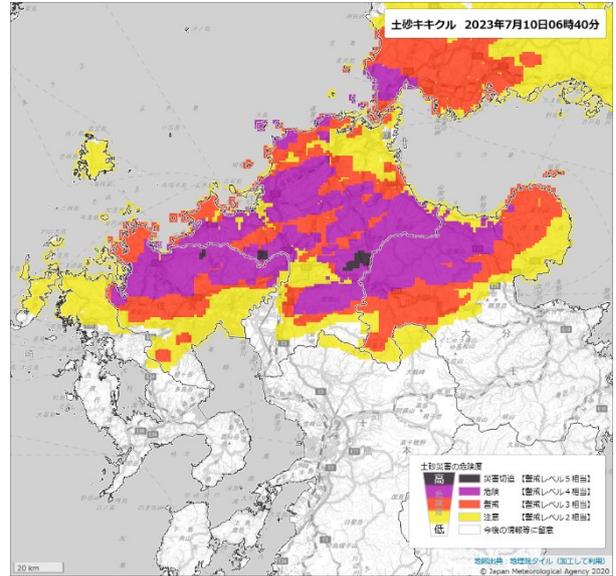
・ 7月10日06時40分

福岡県（朝倉市、東峰村）に大雨特別警報を発表

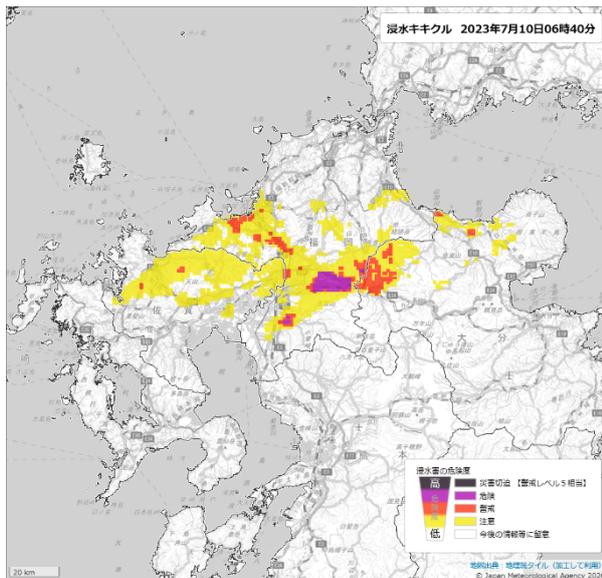
朝倉市、東峰村では土砂キキクルで黒（災害切迫）を判定し、浸水キキクルや洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



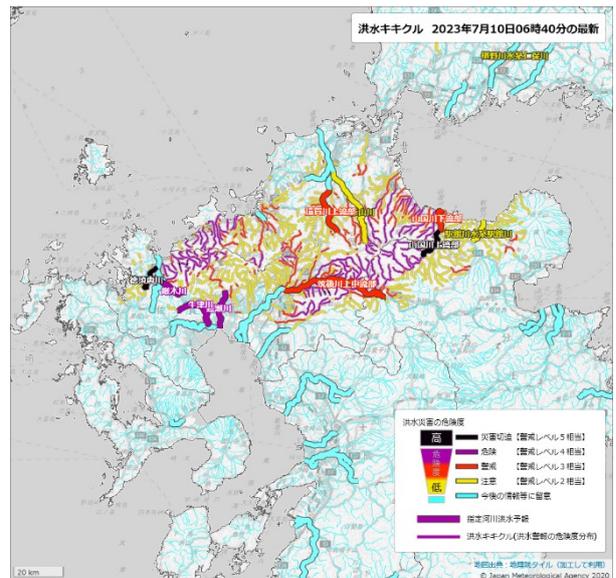
3時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル

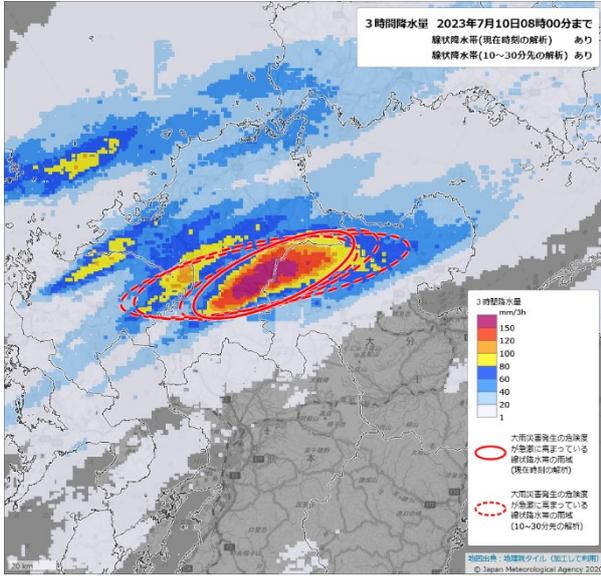


洪水キキクル

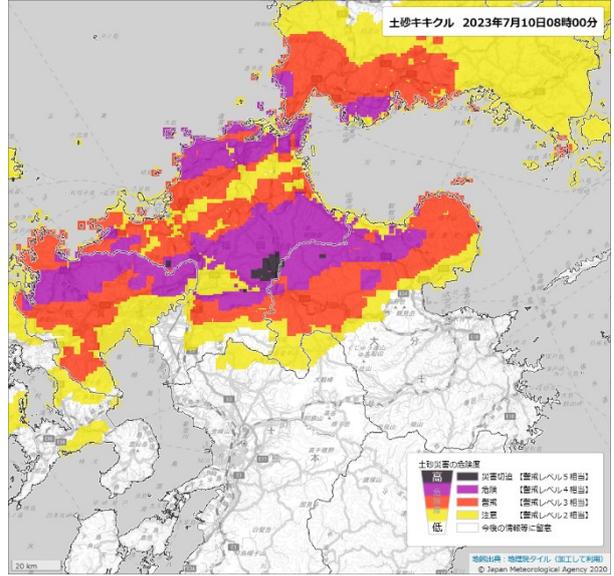
・ 7月10日 08時00分

大分県（日田市）に大雨特別警報を発表。

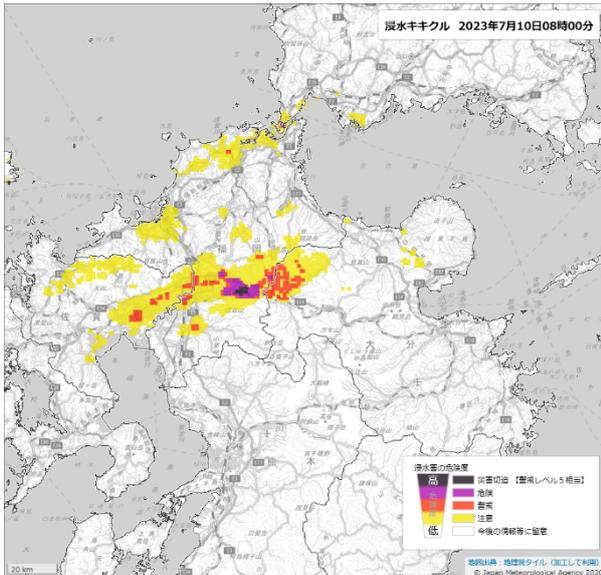
日田市では土砂キキクルで福岡県との県境付近で黒（災害切迫）を判定。洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



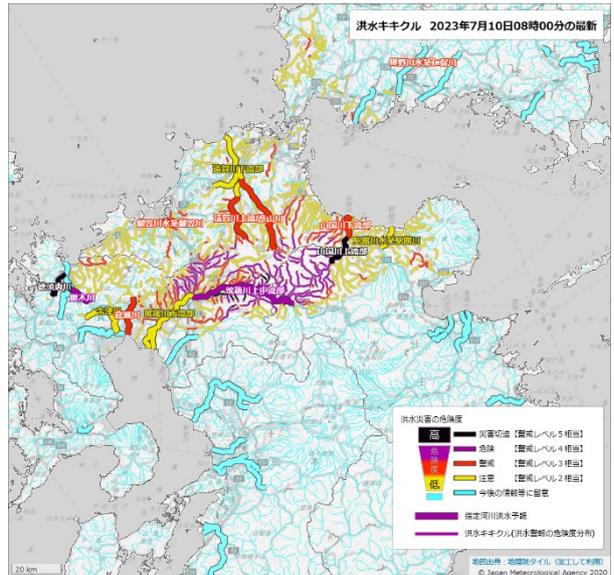
3時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

(3) 防災気象情報の発表状況

ア 特別警報

○福岡県

市町村	朝倉市	東峰村	添田町	久留米市 うきは市 八女市
発表日時\特別警報種類	大雨特別警報			
7月10日06時40分	土	土		
7月10日07時20分	土	土	土	
7月10日07時30分	土	土	土	浸
7月10日07時40分	土浸	土	土	浸
7月10日09時30分	土浸	土	土	土浸
7月10日13時30分	土	土	土	土
7月10日17時30分	▼	▼	▼	▼

○大分県

市町村	日田市	中津市
発表日時\特別警報種類	大雨特別警報	
7月10日08時00分	土	
7月10日09時05分	土	土
7月10日17時31分	▼	▼

土：土砂災害、浸：浸水害、▼：警報に切替

イ 顕著な大雨に関する気象情報

	発表日時	情報名	対象地域
1	7月8日07時39分	顕著な大雨に関する島根県気象情報 第1号	東部
2	7月10日03時09分	顕著な大雨に関する福岡県気象情報 第1号	福岡地方
3	7月10日04時39分	顕著な大雨に関する佐賀県気象情報 第1号	南部、北部
4	7月10日04時50分	顕著な大雨に関する福岡県気象情報 第2号	福岡地方、筑豊地方、筑後地方
5	7月10日05時09分	顕著な大雨に関する大分県気象情報 第1号	北部、西部
6	7月10日05時20分	顕著な大雨に関する福岡県気象情報 第3号	福岡地方、北九州地方、筑豊地方、筑後地方
7	7月10日08時10分	顕著な大雨に関する佐賀県気象情報 第2号	南部
8	7月10日08時20分	顕著な大雨に関する大分県気象情報 第2号	北部、西部
9	7月10日08時29分	顕著な大雨に関する福岡県気象情報 第4号	北九州地方、筑豊地方、筑後地方

※顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説したもの。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、警戒レベル4相当以上の状況で発表する。

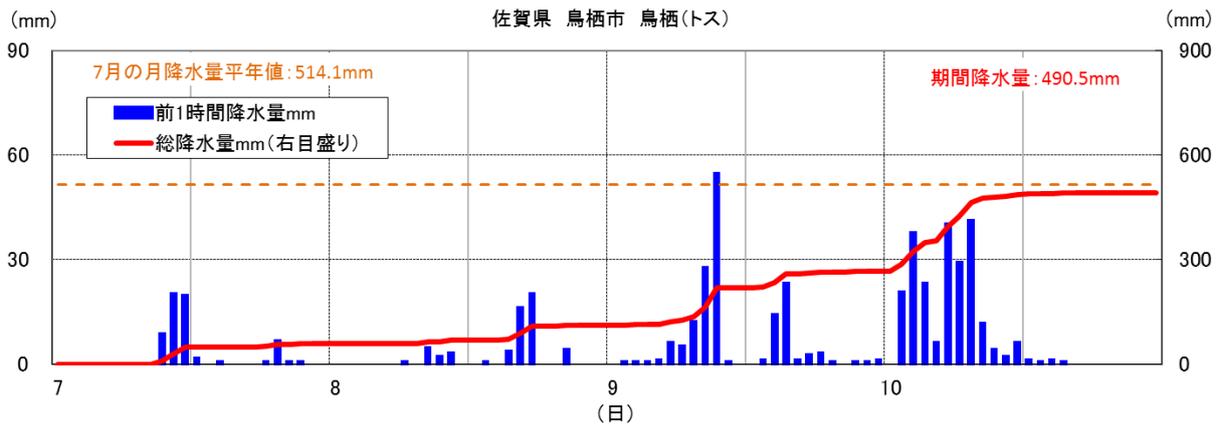
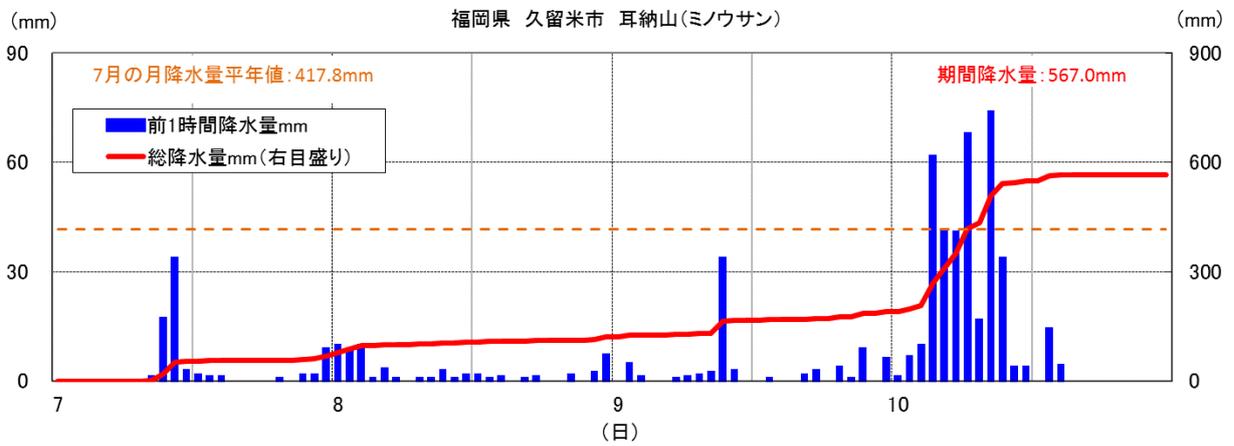
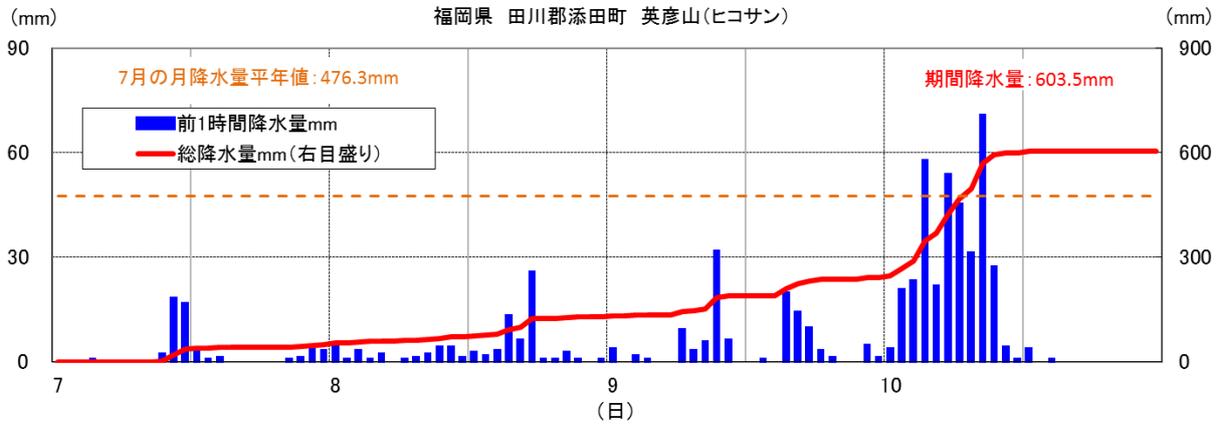
ウ 記録的短時間大雨情報

この期間の発表なし

(4) 雨の状況

○降水量時系列図

期間合計値の多い方から3地点：7月7日～7月10日



○降水量の多い方からの順位 10位まで（7月7日0時～7月10日24時）

降水量の期間合計値（7月7日0時～7月10日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 mm
1	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	603.5
2	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	567.0
3	佐賀県	鳥栖市	鳥栖（トス）	490.5
4	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	465.0
5	大分県	中津市	耶馬溪（ヤバケイ）	429.5
6	佐賀県	佐賀市	北山（ホクザン）	423.0
7	福岡県	太宰府市	太宰府（ダザイフ）	419.0
8	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	399.0
9	福岡県	田川郡添田町	添田（ソエダ）	377.5
10	福岡県	福岡市早良区	早良脇山（サワラワキヤマ）	376.5

1時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	91.5	2023/7/10 9:15
2	福岡県	太宰府市	太宰府（ダザイフ）	85.0	2023/7/10 5:13
3	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	73.5	2023/7/10 8:57
4	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	72.5	2023/7/10 3:42
5	佐賀県	佐賀市	北山（ホクザン）	72.0	2023/7/10 2:02
6	大分県	日田市	日田（ヒタ）*	69.5	2023/7/10 9:56
7	長崎県	壱岐市	石田（イシダ）	65.5	2023/7/10 7:48
8	福岡県	久留米市	久留米（クルメ）	65.0	2023/7/9 9:53
8	佐賀県	嬉野市	嬉野（ウレシノ）	65.0	2023/7/10 13:57
10	大分県	宇佐市	院内（インナイ）	63.0	2023/7/9 23:34

24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	423.0	2023/7/10 9:50
2	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	402.5	2023/7/10 9:30
3	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	349.0	2023/7/10 9:20
4	佐賀県	鳥栖市	鳥栖（トス）	326.5	2023/7/10 8:10
5	大分県	中津市	耶馬溪（ヤバケイ）	315.5	2023/7/10 10:10
6	福岡県	太宰府市	太宰府（ダザイフ）	294.0	2023/7/10 7:20
7	佐賀県	佐賀市	北山（ホクザン）	273.0	2023/7/10 7:20
8	大分県	日田市	日田（ヒタ）*	272.0	2023/7/10 17:10
9	大分県	宇佐市	院内（インナイ）	257.5	2023/7/10 10:30
10	福岡県	田川郡添田町	添田（ソエダ）	250.0	2023/7/10 14:40

(5) 観測史上1位の値の更新状況

1時間降水量 2地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大1時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
福岡県	久留米市	耳納山(ミノウサン)	91.5	2023/7/10 9:15	80.0	2012/7/14	1976年
大分県	豊後高田市	豊後高田 (ブンゴタカダ)	61.5	2023/7/10 9:25	58	2006/7/4	1976年

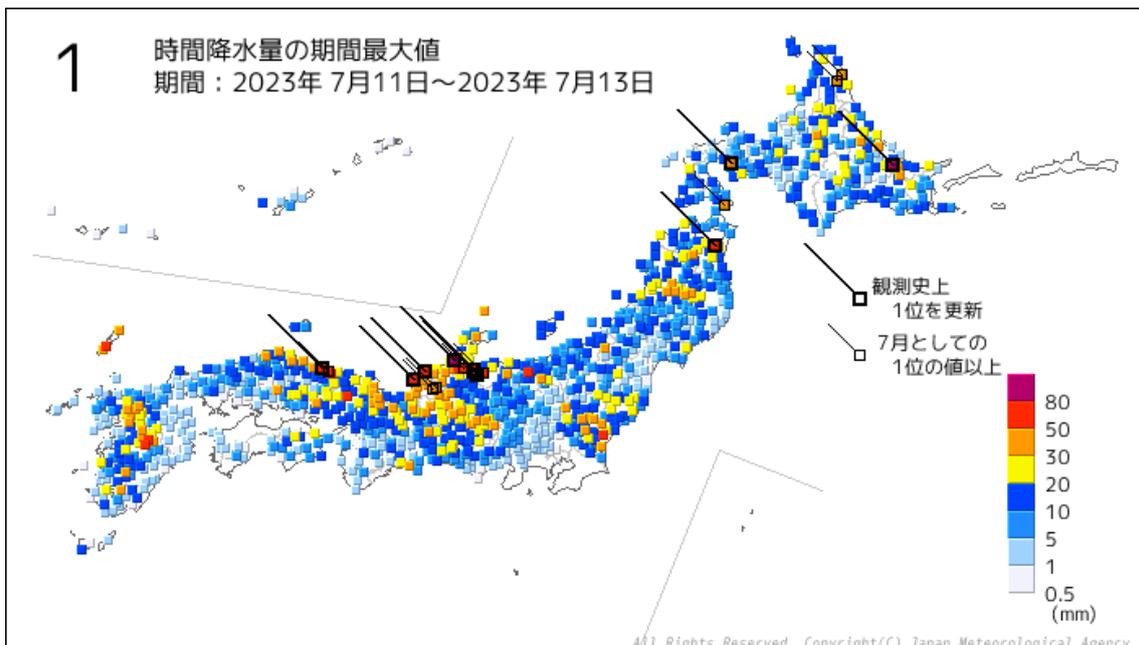
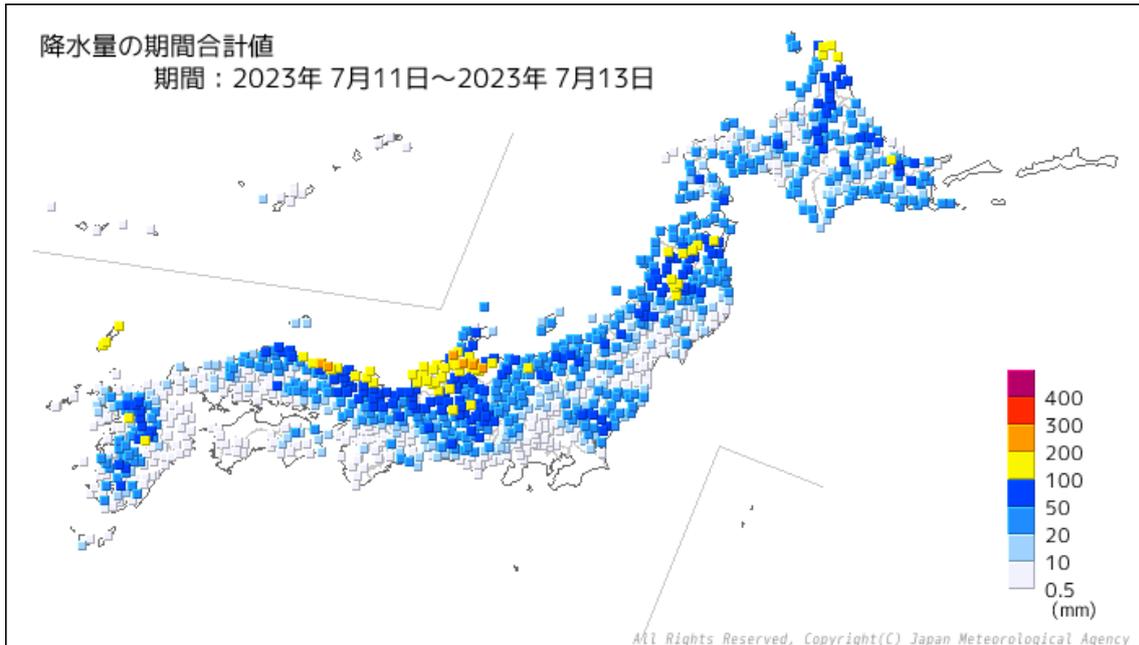
24時間降水量 3地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大24時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
島根県	松江市	鹿島(カシマ)	224.5	2023/7/8 22:30	223	1995/7/21	1976年
福岡県	田川郡添田町	英彦山(ヒコサン)	423.0	2023/7/10 9:50	386	2007/8/3	1988年
福岡県	久留米市	耳納山(ミノウサン)	402.5	2023/7/10 9:30	392.0	2012/7/14	1976年

4. 7月11日から7月13日にかけての大雨

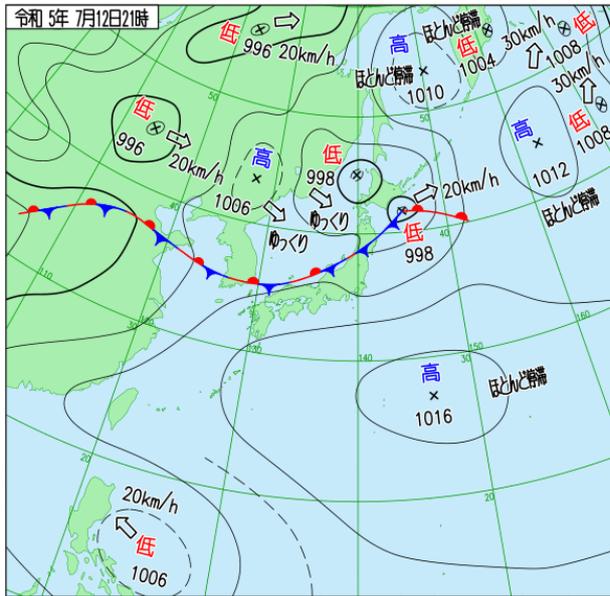
(1) 気象状況

梅雨前線が本州付近に停滞し、北海道付近を低気圧が通過した。この影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大気の状態が非常に不安定となった。12日は石川県及び富山県で線状降水帯が発生した。また、11日から13日にかけては関東甲信地方や東海地方で突風による被害が複数発生した。

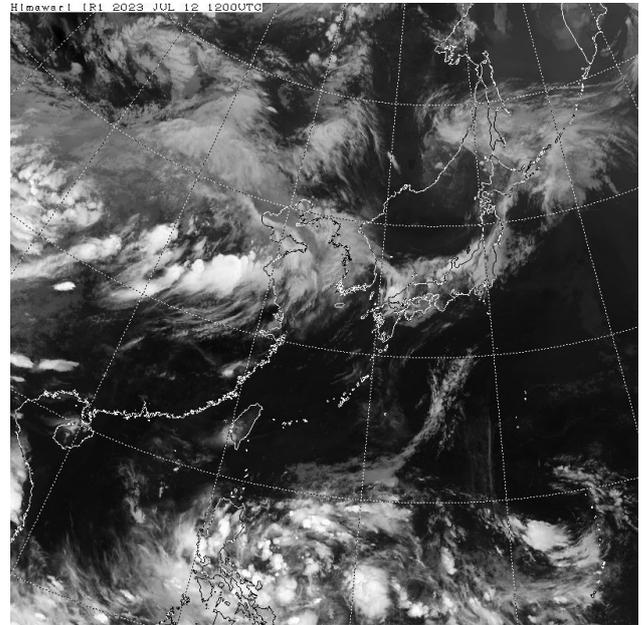


7月12日

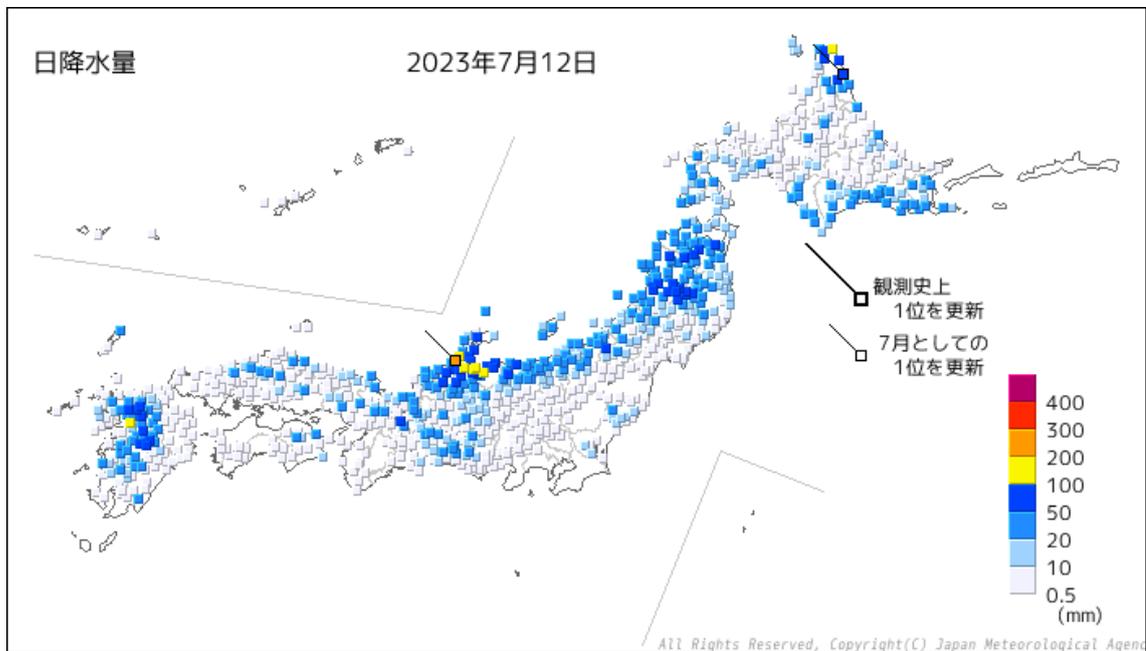
梅雨前線が朝鮮半島から東北南部に停滞して前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、また、上空の寒気の影響で、大気の状態が非常に不安定となった。このため、北日本から西日本の日本海側を中心に大雨となり、北海道や石川県では猛烈な雨が降った。また、夜遅くには石川県と富山県で線状降水帯が発生した。



地上天気図 (7月12日21時)



衛星赤外面像 (7月12日21時)



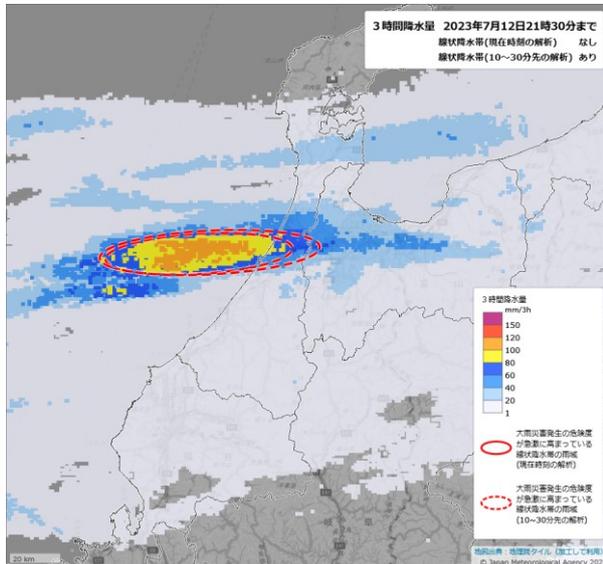
日降水量分布図 (7月12日)

(2) キキクル（危険度分布）

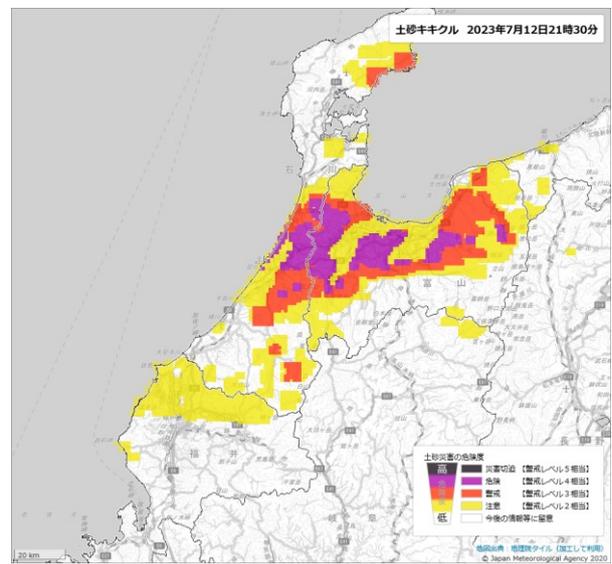
・7月12日21時30分

石川県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。

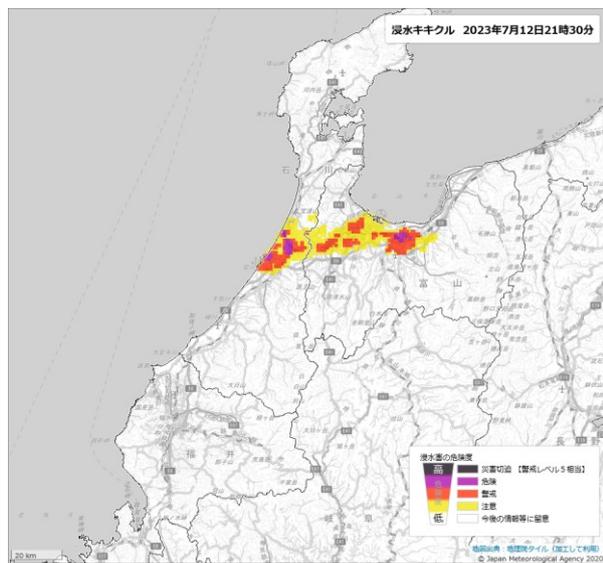
石川県から富山県にかけて土砂キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



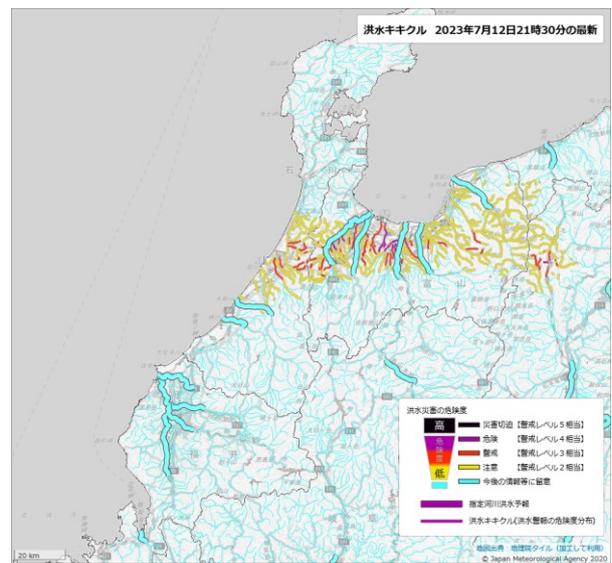
3時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル

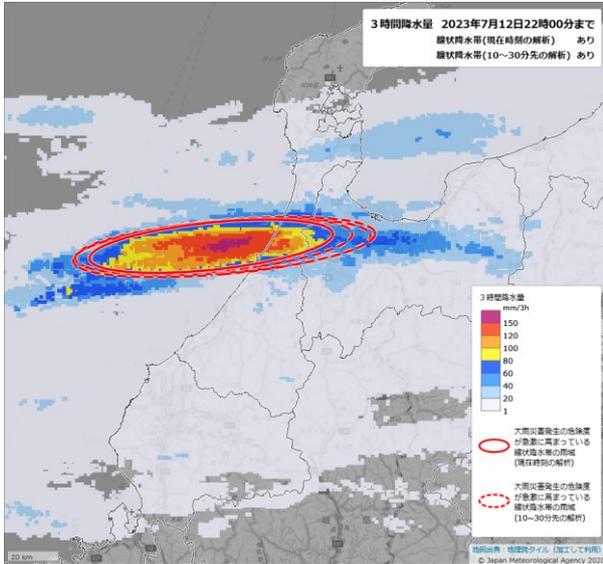


洪水キキクル

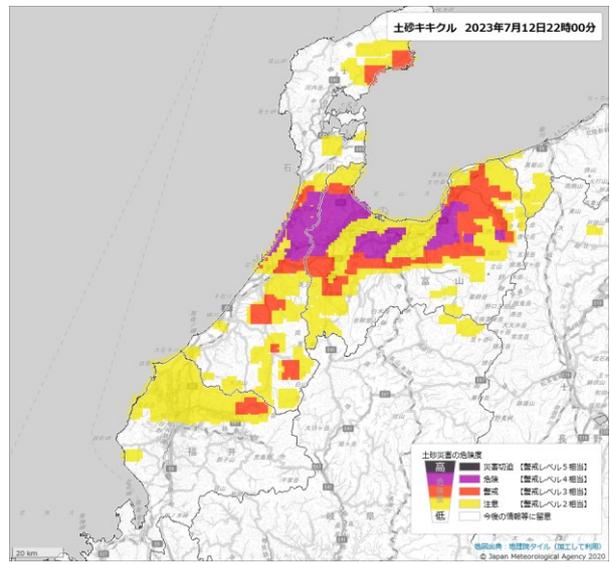
・7月12日22時00分

富山県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル。

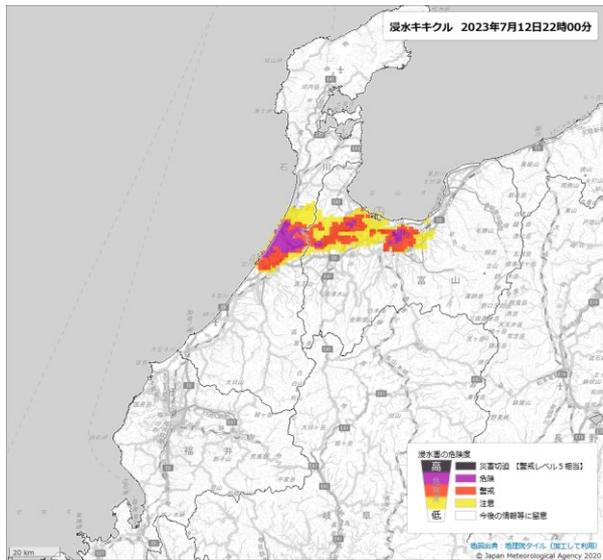
石川県から富山県にかけて土砂キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルで紫（危険）が広がった。21時30分の時点と比べて富山県では洪水キキクルの紫（危険）の地域がさらに広がった。



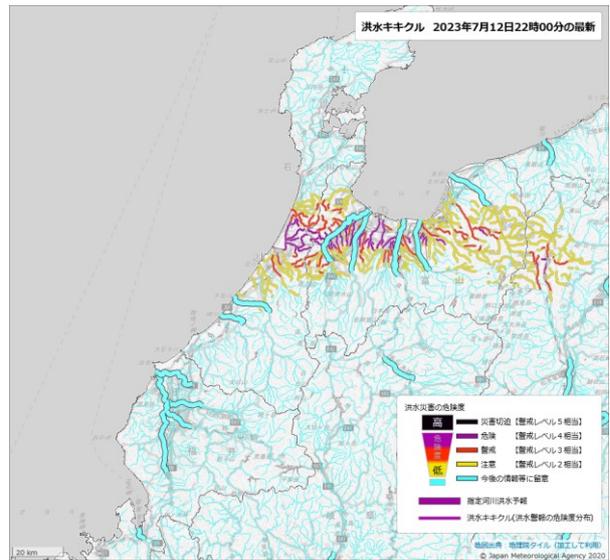
3時間降水量 (解析雨量) mm



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

(3) 防災気象情報の発表状況

ア 特別警報

この期間の発表なし

イ 顕著な大雨に関する気象情報

	発表日時	情報名	対象地域
1	7月12日21時39分	顕著な大雨に関する石川県気象情報 第1号	加賀
2	7月12日22時09分	顕著な大雨に関する富山県気象情報 第1号	西部
3	7月12日22時39分	顕著な大雨に関する富山県気象情報 第2号	東部、西部

※顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説したもの。

この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、警戒レベル4相当以上の状況で発表する。

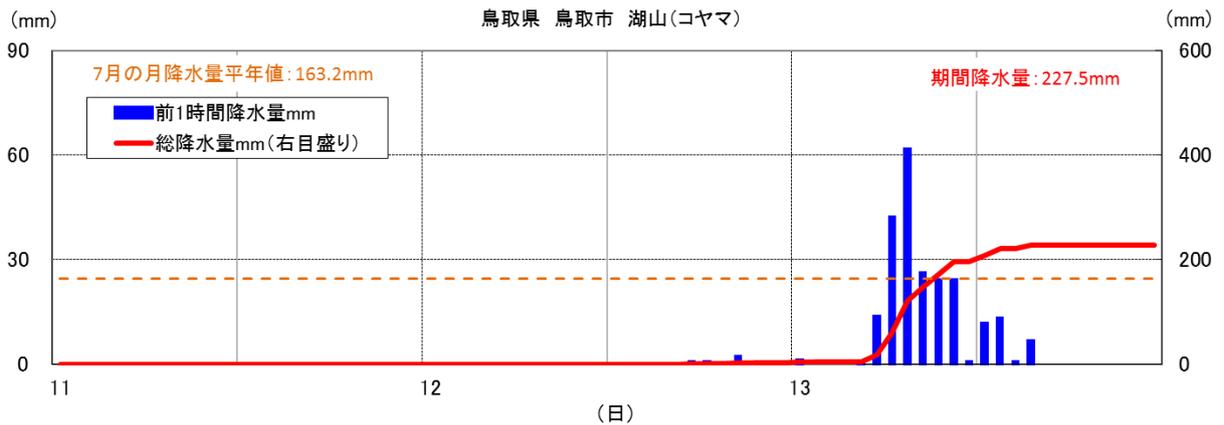
ウ 記録的短時間大雨情報

	発表日時	発表対象地域
1	7月13日07時21分	鳥取県（鳥取市気高付近）
2	7月13日13時29分	北海道（美幌町付近、美幌）
3	7月13日15時18分	富山県（魚津市付近、魚津市古鹿熊）

(4) 雨の状況

○降水量時系列図

期間合計値の多い方から3地点：7月11日～7月13日



○降水量の多い方からの順位 10位まで（7月11日0時～7月13日24時）

降水量の期間合計値（7月11日0時～7月13日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 mm
1	富山県	中新川郡上市町	上市（カミイチ）	268.0
2	富山県	富山市	秋ヶ島（アキガシマ）	234.0
3	鳥取県	鳥取市	湖山（コヤマ）	227.5
4	石川県	かほく市	かほく（カホク）	213.5
4	鳥取県	鳥取市	青谷（アオヤ）	213.5
6	富山県	砺波市	砺波（トナミ）	207.0
7	富山県	富山市	富山（トヤマ）*	206.0
8	秋田県	仙北市	桧木内（ヒノキナイ）	198.5
9	福井県	坂井市	三国（ミクニ）	184.5
10	富山県	富山市	大山（オオヤマ）	183.0

1時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	北海道	網走郡美幌町	美幌（ビホロ）	93.0	2023/7/13 13:10
2	石川県	かほく市	かほく（カホク）	85.5	2023/7/12 22:45
3	鳥取県	鳥取市	青谷（アオヤ）	72.0	2023/7/13 7:11
4	福井県	福井市	越廼（コシノ）	69.0	2023/7/13 4:54
5	茨城県	水戸市	水戸（ミト）*	68.5	2023/7/13 22:22
6	富山県	富山市	八尾（ヤツオ）	66.0	2023/7/13 1:09
〃	福井県	坂井市	三国（ミクニ）	66.0	2023/7/13 1:19
8	富山県	富山市	大山（オオヤマ）	64.5	2023/7/13 0:54
9	鳥取県	鳥取市	湖山（コヤマ）	61.5	2023/7/13 8:00
10	富山県	砺波市	砺波（トナミ）	61.0	2023/7/13 1:11
〃	長崎県	対馬市	美津島（ミツシマ）	61.0	2023/7/11 3:17

24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	福岡県	久留米市	耳納山（ミノウサン）	376.0	2023/7/11 0:40
2	福岡県	田川郡添田町	英彦山（ヒコサン）	361.0	2023/7/11 0:50
3	福岡県	朝倉市	朝倉（アサクラ）	290.0	2023/7/11 1:40
4	大分県	中津市	耶馬溪（ヤバケイ）	266.5	2023/7/11 0:10
5	福岡県	太宰府市	太宰府（ダザイフ）	260.5	2023/7/11 0:10
6	佐賀県	佐賀市	北山（ホクザン）	243.5	2023/7/11 0:10
7	鳥取県	鳥取市	湖山（コヤマ）	227.5	2023/7/13 17:40
8	富山県	中新川郡上市町	上市（カミイチ）	225.0	2023/7/13 16:10
9	福岡県	福岡市早良区	早良脇山（サワラワキヤマ）	224.5	2023/7/11 0:10
10	佐賀県	鳥栖市	鳥栖（トス）	223.5	2023/7/11 1:10

(5) 観測史上1位の値の更新状況

1時間降水量 9地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大1時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
北海道	網走郡美幌町	美幌(ビホロ)	93.0	2023/7/13 13:10	42	1984/8/8	1976年
北海道	虻田郡洞爺湖町	洞爺湖温泉 (トウヤコオンセン)	35.0	2023/7/11 19:00	34	2007/8/9	1978年
青森県	上北郡野辺地町	野辺地(ノヘジ)	55.5	2023/7/11 13:08	53.5	2016/8/23	2008年
富山県	富山市	秋ヶ島(アキガシマ)	52.5	2023/7/13 0:34	49	2007/8/22	2003年
富山県	富山市	大山(オオヤマ)	64.5	2023/7/13 0:54	62.5	2008/8/15	1984年
石川県	かほく市	かほく(カホク)	85.5	2023/7/12 22:45	65	1978/8/16	1976年
福井県	坂井市	三国(ミクニ)	66.0	2023/7/13 1:19	56.5	2014/7/20	1976年
福井県	福井市	越廼(コシノ)	69.0	2023/7/13 4:54	67.5	2008/7/28	1978年
鳥取県	鳥取市	青谷(アオヤ)	72.0	2023/7/13 7:11	60	1987/10/17	1976年

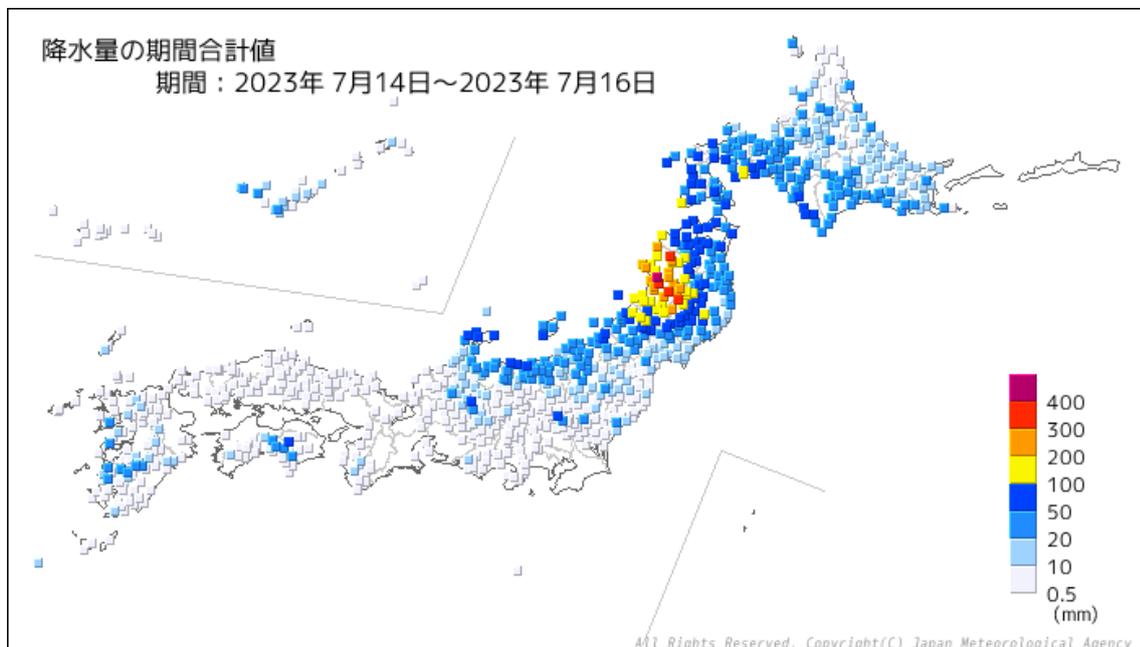
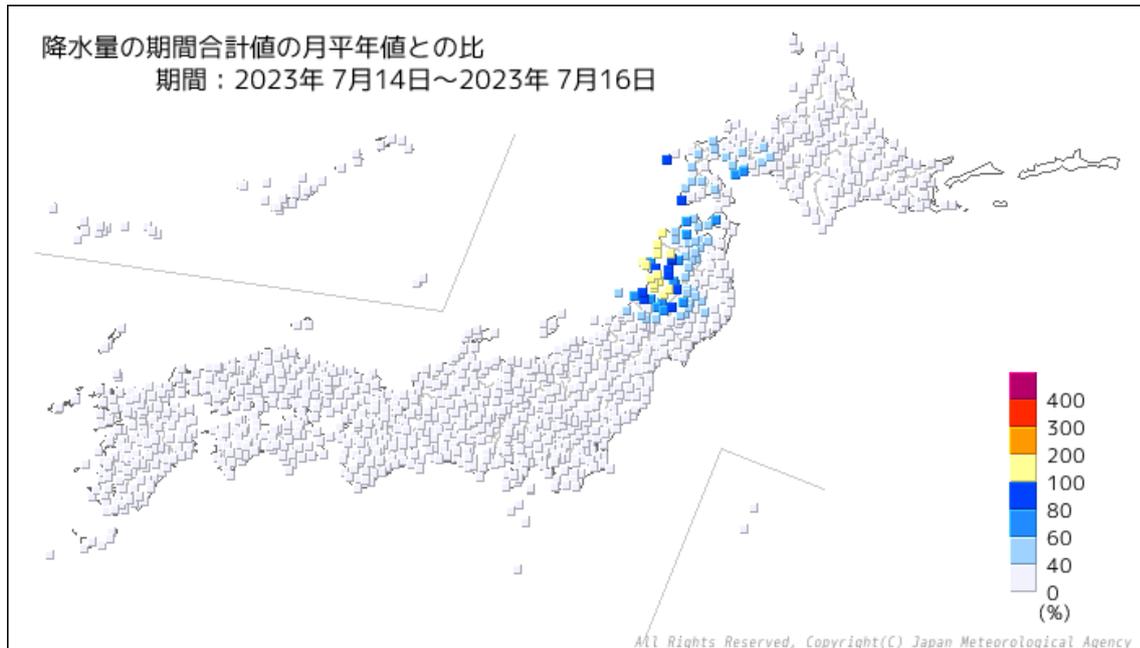
24時間降水量 4地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大24時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
富山県	富山市	富山(トヤマ)*	193.5	2023/7/13 11:40	189.0	2018/9/1	1976年
富山県	砺波市	砺波(トナミ)	176.0	2023/7/13 11:30	175	1983/9/28	1976年
富山県	富山市	秋ヶ島(アキガシマ)	205.5	2023/7/13 11:50	175.0	2018/7/5	2003年
鳥取県	鳥取市	湖山(コヤマ)	227.5	2023/7/13 17:40	192.0	2021/7/7	2003年

5. 7月14日から7月16日にかけての大雨

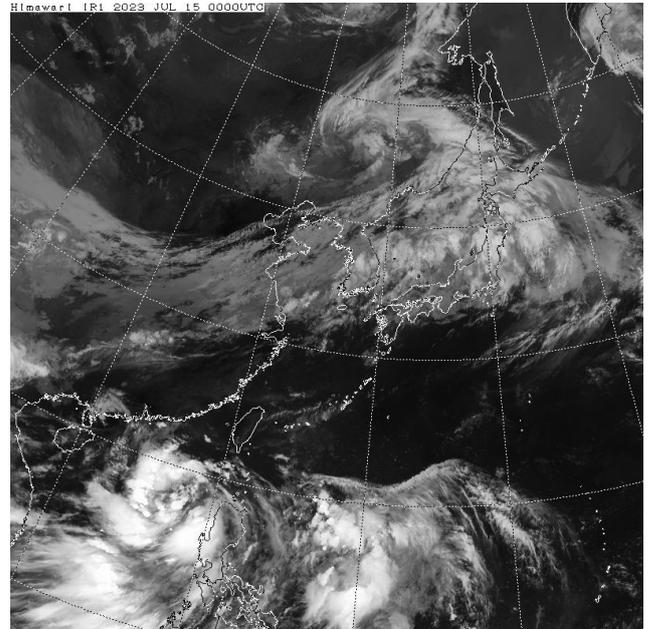
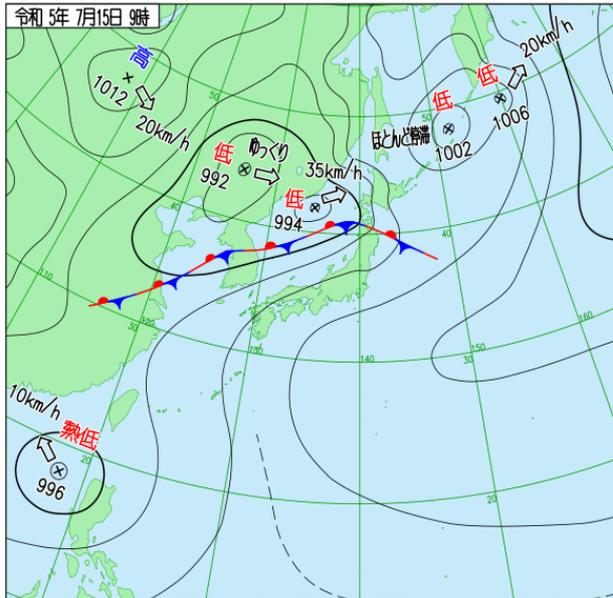
(1) 気象状況

梅雨前線が東北地方に停滞し、東北北部を中心に大雨となった。秋田県では、14日から16日の総降水量が多い所で400ミリを超え、秋田県を中心に24時間降水量の1位の値を更新するなど記録的な大雨となった所があった。



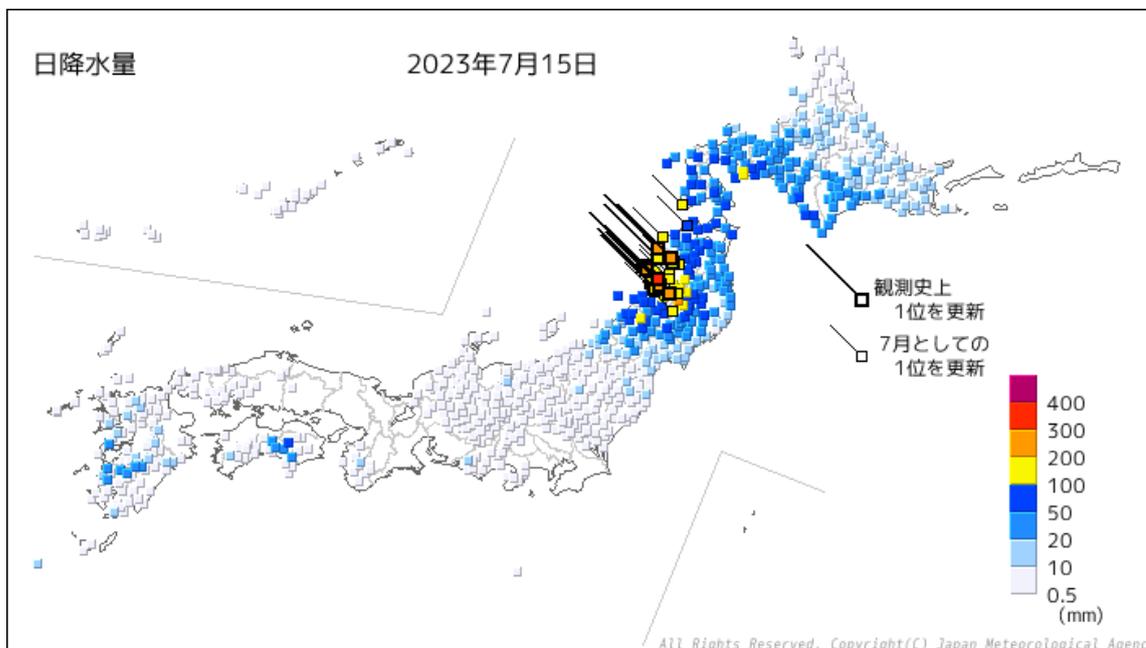
・7月15日

梅雨前線が東北地方に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、東北地方や北陸地方では激しい雨が降った。特に、前線に近い秋田県や青森県では激しい雨が降り続いた。このうち、秋田県では秋田市仁別で日降水量 330.5mm を観測するなど、複数の地点で日降水量の観測史上1位の値を更新する記録的な大雨となった。また、秋田県では太平洋で氾濫が発生した。



地上天気図 (7月15日 09時)

衛星赤外面像 (7月15日 09時)



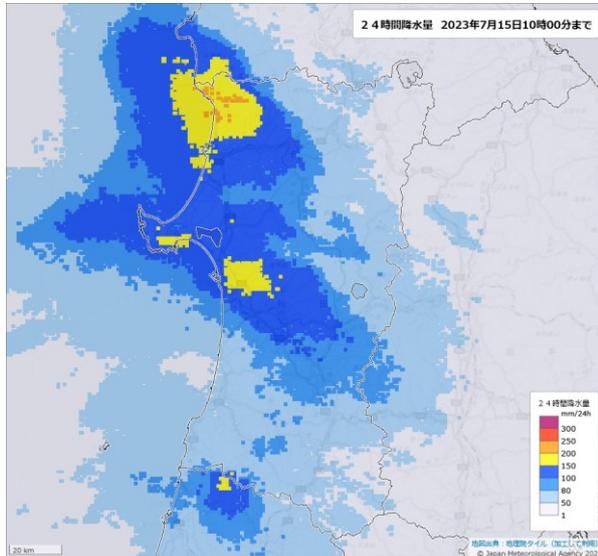
日降水量分布図 (7月15日)

(2) キキクル（危険度分布）

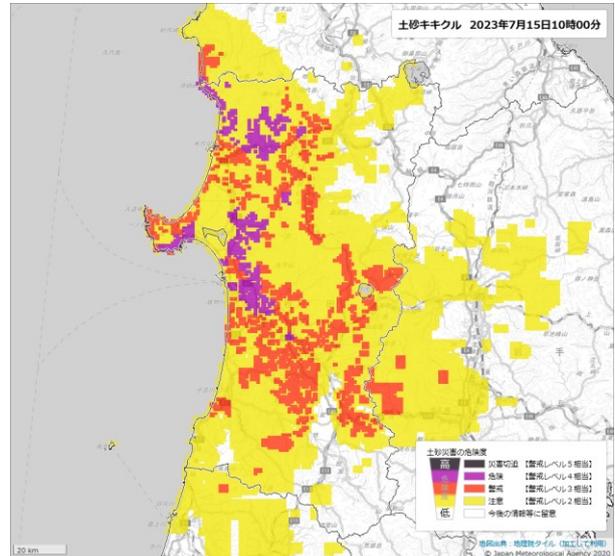
・7月15日10時00分

秋田県で雨により、浸水害、土砂災害、洪水害の危険度が上がった時間とキキクル。

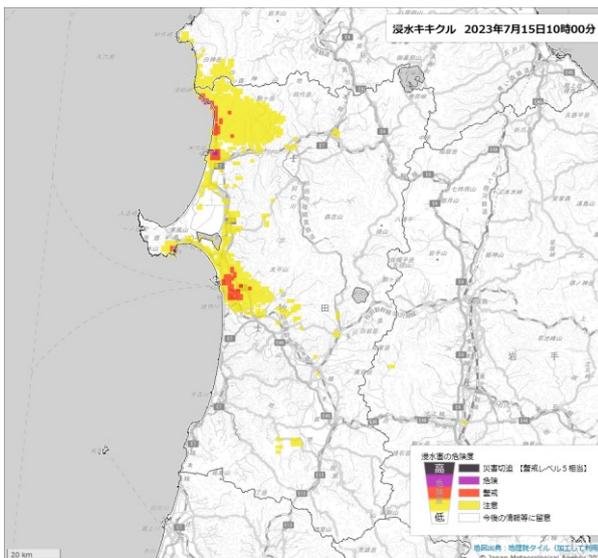
土砂キキクルと洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



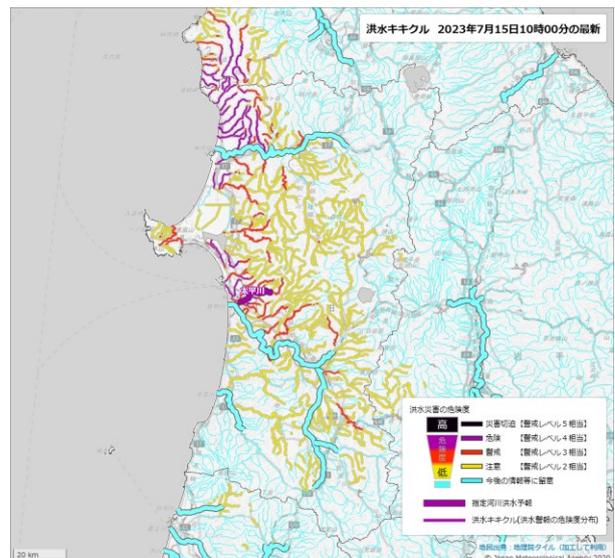
24 時間降水量（解析雨量） mm



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

(3) 防災気象情報の発表状況

ア 特別警報

この期間の発表なし

イ 顕著な大雨に関する気象情報

この期間の発表なし

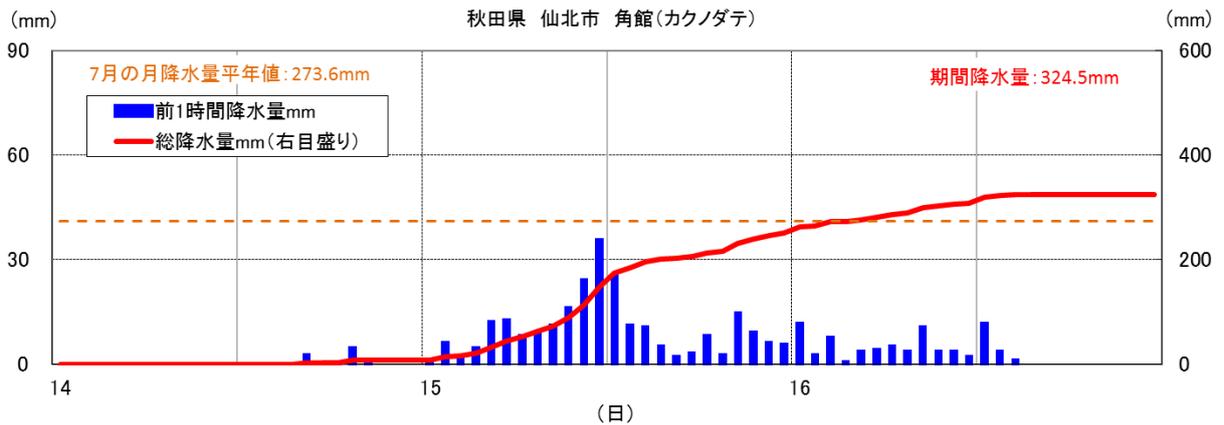
ウ 記録的短時間大雨情報

この期間の発表なし

(4) 雨の状況

○降水量時系列図

期間合計値の多い方から3地点：7月14日～7月16日



○降水量の多い方からの順位 10位まで（7月14日0時～7月16日24時）

降水量の期間合計値（7月14日0時～7月16日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 mm
1	秋田県	秋田市	仁別（ニベツ）	415.5
2	秋田県	山本郡藤里町	藤里（フジサト）	330.5
3	秋田県	仙北市	角館（カクノダテ）	324.5
4	秋田県	秋田市	岩見三内（イワミサンナイ）	313.0
5	岩手県	和賀郡西和賀町	沢内（サウウチ）	304.0
6	秋田県	秋田市	雄和（ユウワ）	276.5
7	秋田県	男鹿市	男鹿（オガ）	275.5
8	秋田県	秋田市	大正寺（ダイショウジ）	265.5
9	秋田県	仙北市	田沢湖高原（タザワココウゲン）	264.0
10	秋田県	秋田市	秋田（アキタ）*	253.0

1時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	群馬県	桐生市	桐生（キリュウ）	48.5	2023/7/16 20:18
2	秋田県	山本郡八峰町	八森（ハチモリ）	46.0	2023/7/15 9:27
3	秋田県	仙北市	角館（カクノダテ）	37.5	2023/7/15 12:13
4	新潟県	糸魚川市	糸魚川（イトイガワ）	36.0	2023/7/14 6:53
5	石川県	輪島市	三井（ミイ）	35.5	2023/7/14 2:43
6	岐阜県	高山市	宮之前（ミヤノマエ）	32.0	2023/7/16 20:23
7	茨城県	高萩市	大能（オオノウ）	31.5	2023/7/16 19:23
8	石川県	輪島市	輪島（ワジマ）*	30.5	2023/7/14 2:58
9	新潟県	佐渡市	羽茂（ハモチ）	30.0	2023/7/14 10:18
10	秋田県	秋田市	仁別（ニベツ）	29.5	2023/7/15 14:54

24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	秋田県	秋田市	仁別（ニベツ）	332.5	2023/7/16 2:10
2	秋田県	山本郡藤里町	藤里（フジサト）	289.5	2023/7/16 2:30
3	秋田県	仙北市	角館（カクノダテ）	257.0	2023/7/16 2:50
4	秋田県	男鹿市	男鹿（オガ）	244.0	2023/7/15 15:10
5	岩手県	和賀郡西和賀町	沢内（サウウチ）	242.5	2023/7/16 5:10
6	秋田県	秋田市	岩見三内（イワミサンナイ）	234.0	2023/7/16 0:30
7	秋田県	山本郡八峰町	八森（ハチモリ）	229.0	2023/7/16 0:10
8	鳥取県	鳥取市	湖山（コヤマ）	224.5	2023/7/14 0:30
9	鳥取県	鳥取市	青谷（アオヤ）	207.5	2023/7/14 0:10
10	秋田県	仙北市	田沢湖高原（タザワココウゲン）	204.5	2023/7/16 3:20

(5) 観測史上1位の値の更新状況

1時間降水量 0地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大1時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
1位の値を更新した地点はありません。							

24時間降水量 8地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大24時間降水量		これまでの1位の値		統計開始年
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日	
秋田県	山本郡八峰町	八森(ハチモリ)	229.0	2023/7/16 0:10	202.0	2022/8/10	1976年
秋田県	山本郡藤里町	藤里(フジサト)	289.5	2023/7/16 2:30	216.0	2009/7/19	1978年
秋田県	能代市	能代(ノシロ)	180.5	2023/7/15 22:30	142	2004/9/30	1976年
秋田県	北秋田市	鷹巣(タカノス)	187.5	2023/7/16 24:00	182	2007/9/18	1976年
秋田県	男鹿市	男鹿真山 (オガシンザン)	196.5	2023/7/15 16:00	178.0	2013/9/16	1985年
秋田県	男鹿市	男鹿(オガ)	244.0	2023/7/15 15:10	192	2007/9/18	1976年
秋田県	秋田市	秋田(アキタ)*	188.5	2023/7/16 0:20	156.5	2018/5/18	1976年
秋田県	秋田市	仁別(ニベツ)	332.5	2023/7/16 2:10	221	2006/7/3	1985年

6. その他

(1) 竜巻等突風の発生状況（6月28日～7月16日）

番号	発生日時	発生場所	突風をもたらした現象の種類	突風の強さ 風速（階級）※1
1	6月28日 14時50分頃	岐阜県各務原市	特定に至らず	約35m/s (JEF0)
2	6月28日 16時00分頃	埼玉県深谷市～熊谷市	ダウンバースト またはガストフロント	約35m/s (JEF0)
3	6月28日 16時10分頃	滋賀県近江八幡市	ダウンバースト またはガストフロント	約35m/s (JEF0)
4	7月4日 16時40分頃	静岡県掛川市	特定に至らず	不明
5	7月4日 17時00分頃	静岡県菊川市～掛川市～御前崎市	ダウンバースト またはガストフロント	約55m/s (JEF2)
6	7月4日 17時30分頃	山梨県甲州市	特定に至らず	約30m/s (JEF0)
7	7月10日 16時10分頃	愛知県名古屋市天白区	特定に至らず	不明
8	7月10日 18時50分頃	栃木県野木町～小山市	ダウンバースト	約50m/s (JEF1)
9	7月10日 19時20分頃	茨城県下妻市	ダウンバースト またはガストフロント	約35m/s (JEF0)
10	7月11日 17時30分頃	群馬県太田市～邑楽町	特定に至らず	約30m/s (JEF0)
11	7月11日 18時10分頃から 18時40分頃	群馬県館林市、板倉町～埼玉県加須市、久喜市、幸手市～千葉県野田市～茨城県五霞町、境町、坂東市	ダウンバースト またはガストフロント	約50m/s (JEF1)
12	7月12日 15時05分頃	愛知県名古屋市名東区～長久手市	ダウンバースト またはガストフロント	35.4m/s (JEF0) ※2
13	7月12日 17時20分頃	茨城県行方市	ダウンバースト またはガストフロント	約35m/s (JEF0)
14	7月13日 21時50分頃	茨城県鉾田市	ダウンバースト またはガストフロント	約35m/s (JEF0)

対象期間に気象庁機動調査班（JMA-MOT）による現地調査を実施した突風の事例を掲載。

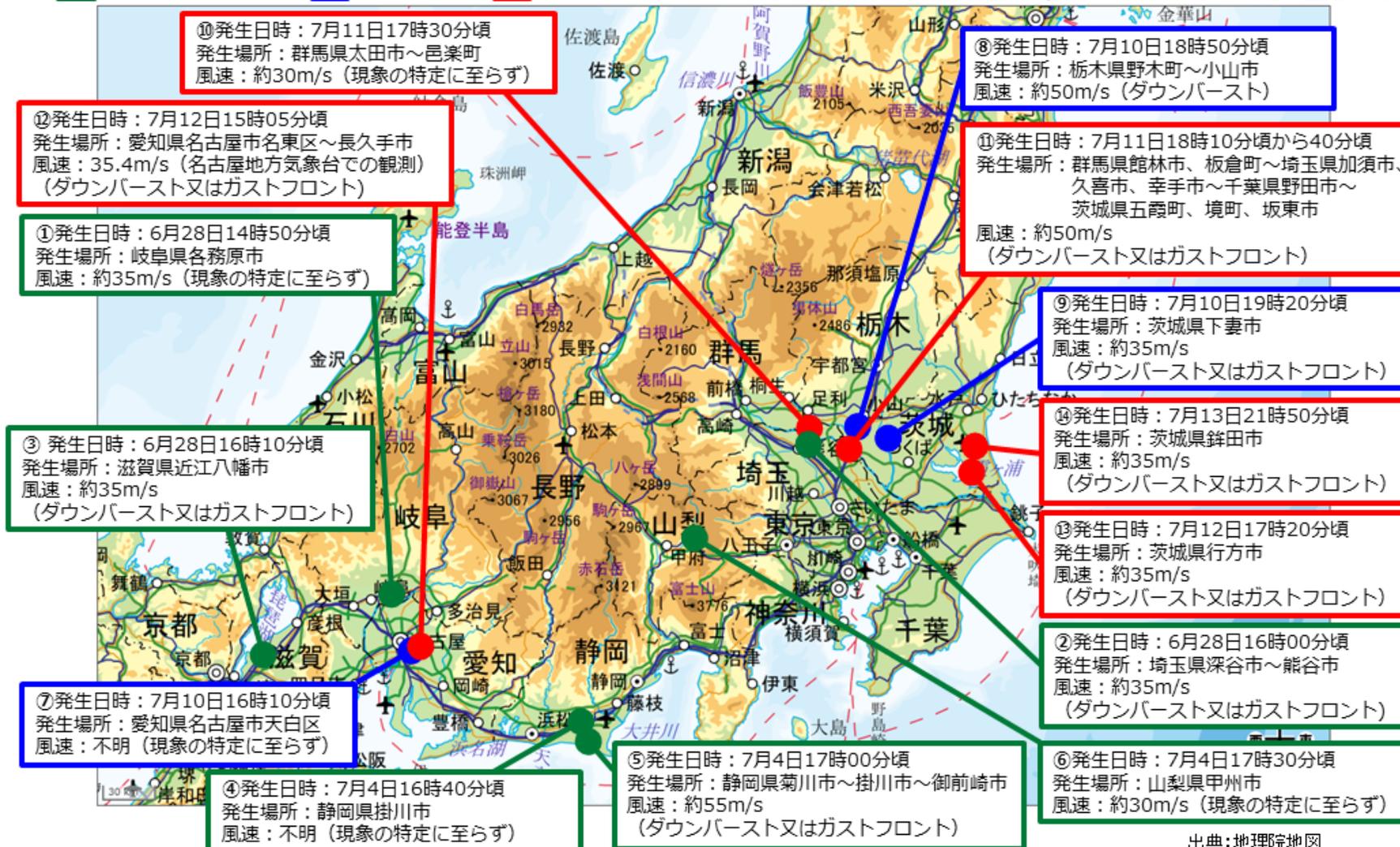
この資料は、速報として取り急ぎまとめたものを掲載しているため、後日内容の一部訂正や追加をすることがある。

※1 日本版改良藤田スケール

※2 名古屋地方気象台（名古屋市千種区）の観測による

(参考)期間中の突風の発生状況

6月28日、7月4日発生
7月10日発生
7月11日～13日発生
 いずれも、気象庁機動調査班 (JMA-MOT) による現地調査を実施



(2) 資料の説明

・キキクル（危険度分布）

土砂災害、浸水害、洪水災害発生危険度の高まりを地図上で5段階に色分けして示す「キキクル（危険度分布）」を常時10分毎に更新している。雨が強まってきた時、又は大雨や洪水に関する警報・注意報が発表された時には、実際にどこでどのような災害の危険度が高まっているのか「キキクル（危険度分布）」で把握することができる。

・注意事項

この資料は気象庁で観測したデータによるものであり、令和5年8月4日現在のデータを用いている。

データとデータに付加する記号の解説

表示例	意味	解説
100	正常値	統計値を求める対象となる資料が全てある値です。
100)	準正常値	統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けていますが、上位の統計に用いる際は一部の例外を除いて原則として正常値と同等に扱います。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なりますが、全体数の80%を基準とします。
100]	資料不足値	統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けています。値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いませんが、極値、合計、度数等の統計では、その値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合があります。

地点の種類

地点には「アメダス」と地上気象観測を行う「气象台、測候所、特別地域気象観測所」の2種類があります。

このうち气象台等の地点には「東京*」のように「*」をつけています。

この資料に関する問い合わせ先：気象庁大気海洋部気象リスク対策課

電話 03-6758-3900(内線 4256、4257)